けざ御着連の李鍵

二十七日午前八時年御笠御旅行中なりし秩父宮町間東京二十七日發電間間

北東京郷関始され間海線野鶏階附州東京郷に總攻撃がを出した、これがため間毎、準浦線一際に亘りてがため間毎、準浦線一際に亘りてがため間毎、準浦線一際に亘りて

つた、馮玉祥氏は蘇州に於て指揮のた、馮玉祥氏は蘇州に於て石家庄に歸

戦況次の如し

を固 守し南軍は 王金鈺

総恵に在つて全軍を指揮してゐる なは閣線山氏は目下石家莊の西方 なは閣線山氏は目下石家莊の西方

(日曜水)

韓復渠軍 上海財界方面に達し 進 逮捕さる

兵を南京に避るときは後方に大影響を及ぼす戯あるためである【寫眞に逮捕されたとの説もあり、負傷兵敗容のため趣潮治線 製式は重傷を負った、また蔣介石氏は韓復渠軍のため 響郷一師は量戲、臘期間において約八千の死傷者を出し師長凞鉄ける南軍の戦線は大混亂に際り損物襲大なるものありれば韓復渠軍の衰返りによって院海沿線におれば韓復渠軍の衰返りによって院海沿線におした緑州よりの電報によ

然亳州を守つてゐるが馮軍の大一大康方面——孫殿英軍は依一

曹州方面――石友三氏は考 城に在つて命令を待つてゐるが 城に在つて命令を待つてゐるが 時職過。李景林氏等は郾城に在

ぎつムある

部隊は周家口方面から急援に赴

曾議決裂を賭

果鐵買收を主張

莫全權が本國に請訓

た情報

の民家は多数徴襲されたと台 蔣介石氏負傷說 は軽に闘封を占領した旨發表したが、そ『上海二十七日發電』國民政府總司会部

師を指揮し職封附近まで出してゐたが、昨朝流彈に中り左腕に負傷したとの説が傳へられてゐるり却つて驟跛され三千餘の死傷者を出し退却した、蔣介石氏は二十四日以來闡封攻擊の觸導師第十一の後の愕報に依れば中央軍は一昨日より昨末期に直つて闡封を纏攻擊せるも北方軍の決死的應觀に依

山西軍全線總攻擊 野鷄岡で南軍を撃破す

の各軍進出した、南軍はこの方であるが變化なし、許昌方面は氏の主力を傾けて攻撃をついけ き模様である 最悪、黒龍??省政府主席萬職職、 電の各豆頭を奉天に招致して右間。 を中心に重要會識を開くこと、 なりハルビン特別區域行政長官張 なりのルビン特別區域行政長官張 動してその旨を移際し

識肌して來ので

真全欄は一

一

悪東北四省政府に

宮林省 政府主席張 作相氏は それ で支那の買收器に回覧を求めそス を といなった、なほ右 を といる。 を といる。 を といる。 を といる。 を といる。 を といる。 を で 支那の買收器に して り 変数 を に といる。 を で 支那の買いる。 を で う。 を で っ。 を で で っ。 を で っ。 を で 。 を で っ。 を で 。 を で で 。 を で っ。 を で っ。 を で っ。 を で っ。 を

關東廳內務局長

三浦氏新任

神田氏は大連民政署長

軍令部對策は

海相に

のにしてこれが不可能の場合にお 任關東廳內務局長(1等) 左の如く決定した 『東京卅七日發電』本日閣義にて

碌郎

軍会部長の関係であるから政府は一部の関係は實質上財部海相劉加勝

関係であるから政府は そのまっこれを容認することゝな質質上財部海相跳加勝 る結果に落實するとしても政府は七日發電」政局跳軍令 一任し海和の努力に依つて如何な

適當の處置を講ぜん

總で財部海相の措置に一つてゐる、而して財部無相が加藤

李鍵公子殿下

けさ御着連

市内各方面を御視察

補大連民政署長

民政署長の適材

平へ向ふ豫定であると

▲二十七日夜、陽東倉庫御宿泊 ★二十八日午前七時四十分御發 奈州へ▲同日午後五時大連御歸 常同夜陽東倉庫御宿泊▲二十九 日午前七時五十分御發旅順へ▲ 川一日午後二時四十分大連驛御 開意、同四時出帆の宇品内にて では、川浦智 晩餐會御招待

で誠に喜ばしい次第である」とされ且つ最も安當な結論を得たも は「神田局長を大連民政器長としたが、右に關し水谷署長事務収扱たが、右に關し水谷署長事務収扱たが、右に關し水谷署長事務収扱

一次により、 ・ では、 ・ では、

ピン總面會では今回吉城省政府の 吉省國產使用 「寫画は神田氏」 本 潮(午後 四時三十分 本 潮(午前 十時十五分 本 潮(午前 十時十五分 十時二十五分 栗養

水谷事務取扱語る

り外ない。支那の天氣は朝を以てな、後報を待つよ 率天幟の麩鼬内底度も、また露 変正式交渉などにも相當の影響あ るは無れぬ。 ば支那の大勢は根本から一變する その結果、蔣介石が北軍に逮捕

A

寒け 人はどうない

響再婚別が座談

諦めきれぬあ た話など四篇。危機一髪をうまく死れな参考になる実機先を創して真操の安全をの突閉の機管で泥棒を走ち た失明など六篇。人の過ちこそ 振時代もなく十六才で人妻に。 た機智で災難を恐れ話

氏郎太 英 新婚風

野氏の新婚物語。 上田万年博士の女形で有名な英太郎氏の新婚権 新派の女形で有名な英太郎氏の新婚権 新派の女形で有名な英太郎氏の新婚権 質はぬ答の態を貰った十一谷

再婚者のアル 島崎藤村氏、岡田嘉子 前田利為侯、床次竹三耶氏、横光利 永庭や生活いさ で

界が寄稿家の家庭巡り 『新珠』等に觸れ、出席者は本誌執筆者八氏で面白い読むな、殊にモデル問題では『光の序曲』や『生活線ABCのないの作品と挿絵、問題を起した小説、作家さ畵家の会心の作品と挿絵、問題を起した小説、作家さ畵家の の心事を卒直に何故再ば の作家と書家の座

進を待つてゐるが尚は對峙の狀確是の各地に備へ傾作義軍の南瀬線上の禹城に進め主力を費河南線に進め主力を費河の北、津

可能にあらざることを立置し以て一ふべしと基づいて今後の國防計整樹立が不一點擂府關係の悪化防止に努力を挑 外地官廳出張所 万側は今の所これを

招待會

は深井子まで出連へた山西炭 原を贈きなが本日中前十一時震振 にて無順神社に参拝近りののが近につき設 をですった。一時代宗紫館に入った。午後は製 神工場を設けて市街を販売して十 一時代宗紫館に入った。午後は製 油工場を観撃するまた。 一時代宗紫館に入った。午後は製 を選して十 一時代宗紫館に入った。午後は製 を製して十

相分のた夫人が、知

\$

ル條良致再婚に就て

關東軍團隊長

仙石總裁着撫

事務職捷を職るため各出張所を同権民地追應の東京出張所との間に 拓務省構内に集中 に開かれるだらうと明言した 大軍事総談官の會合は多分今週中 大軍事総談官の會合は多分今週中 難と見られる、なは財部海相は二 のこと第二の方法も今のところは が、加藤軍会部長の鮮意は極めて

滿鐵新職制

來月二、三日重役會議に附議

心界頻

十日仙石總裁上京前に發表

貨輛逐を目的としたものである

多獅島視察

井上匡四郎子

各商戶に離付した、右宣順文は青命令で國貨を愛用せよとの傳節を

田十六師・國家院長はか二十名、院司寺内職一、関東軍總院長出席者を題の家に投稿するが主演は職立守衛隊司令部、関東軍總理部長主記を開発するが主演は職立守衛隊司令に対しているが、一直の政策を表しているが、一直の政策を表しているが、一直の政策を表しているが、一直の政策を表しているが、一直の政策を表しているが、一直の政策を表しているが、一直の政策を表しているが、一直の政策を表しているが、一直の政策を表しているが、一直の政策を表しているが、一直の政策を表しているが、一直の政策を表しているが、一直の政策を表しているが、一直の政策を表しているが、一直の政策を表しているが、一直の政策を表している。

會總會 選學革正審議

低を物色せしめてロンドン條約に、表を他に轉槽せしめ適當なる後に整備をしめ適當なる後 軍令部長轉補か 辭職届出を認めず

日下種々蹴躓中のものと見られる を執る時軍令部長の後低として何 人をこれに据えんとするかにつき

社会には 一年は日曜日にて休息し四日には 一日は日曜日にて休息し四日には 一日は日曜日にて休息し四日には 一日は日曜日にて休息し四日には 一日は日曜日にて休息し四日には 一日は日曜日にて休息し四日には

渡支したドイツ工製家砂器配一行の招聘で全支那の工製設祭のための招聘で全支那の工製設祭のため 獨實業視察團 支那要人と會見

世界を観察し十八日夜北寧線で北野県等を観察したが富地には三日間際在しるの間張野東氏、臧武線氏、王外交の間張野東氏、臧武線氏、王外交の間張野東氏、臧武線氏、王外交の間張野東と會談じその他各學校博物 大觀小觀

海から南軍の失敗を報ずるのだか ところが上海から徐州電として 電車関戦の常庭。 電車関戦の常庭。 高力は南軍の勝利を、北方は北 ら事實らし

もとく、概が鑑賞した男だっといふ。就といへば難返りの名人といふ。就といへば難返りの名人

神經衰弱の渐療法

長引か 勝 和平運動と兩廣軍参加

線の慣相を知り継いが概して一勝

F

刷一般

端日社印刷的

動は田の田八・田の田な

局戰

活方配の歐況左の如連特電二十五日発 大局に重大影響

神線の山西軍が遅々として進まないのに因る 南軍は依然不利で西北軍は西軍軍は依然不利で西北軍は西軍軍は依然不利で西北軍は西軍軍事を制力は一方面 南軍を傷つけしめ、鄭州附近に引きつけて主力職を行はむとする。の1如く内職作職の姿勢に受った。所して西北軍の主力は一方でである。

「特況の愛展を待つてゐる。」

「特別の愛展を持つてゐる。」

「特別の愛展を持つてゐる。」

「特別の愛展を持つてゐる。」

「特別の愛展を持つてゐる。」

「特別の愛展を持つてゐる。」

「特別の愛展を持つてゐる。」

「特別の愛展を持つてゐる。」

「特別の愛展を持つてゐる。」

「特別の愛麗を持つてゐる。」

「特別の歌麗を表現る」

「特別の歌麗を表現る。

「特別の歌麗を表現る。

「特別の

英事依然城内に據りて頭強な抵抗をつなけてある。一説には孫 かい、蔣介石氏は一零にこれ等 の難軍を葬り直ちに郷州に迫る 方針であつたちしいが難軍の費 方針であったちしいが難軍の費 方針である、北軍の不利を知つた 山西軍の騎兵隊(趙承綬氏の部 隊)は各地を暴れ廻つて南軍を 隊)は各地を暴れ廻つて南軍を である。

山東北部方面

は、成るべく北方に寄せつけて撃すい、成るべく北方に寄せつけて撃する作戦らしい而して戦闘地壊 大と共に戦闘は交戦状態のまるが、ただ今日注目すべきは戦闘してるが、ただ今日注目すべきは戦闘してる 育家上海方面の國民黨元老組は蔣南京上海方面の國民黨元老組は蔣南京上海方面の國民黨元老組は蔣南京上海方面の國民黨元老組は蔣南京上海方面の國民黨元老組は蔣南京上海方面の國民黨元老組は蔣南京上海方面の國民黨元老組は蔣南京上海方面の國民黨元老組は蔣南京上海方面の國民黨元老組は蔣南京上海方面の國民黨元老組は蔣南京上海方面の國民黨元老組は蔣西東京 電はその片鱗と見られてゐる、 北

有なる影響を招來するか注目され 事件が新に發生したので職局に如 を表したので職局に如

・ 一既で南軍は懸取の實力意外に强 きため作職に酬酬を来した題があ り、北軍の主力馮閻崎軍は偏崩線があ

足してゐた

仙石總裁 けさ撫順へ向ふ

一般として中谷野砂局長、日下陽東 原文書課長、清緩側は藤根理事、 が入氏出離の密

変を 大田長官は小林秘書 曹聡長と共に同九時半 黄金蘇式場に向ふ官。

彩旗を 場の一階は窓ち人を以て埋められた、午前十時少し過ぐる野港外に はなり、一部十時少し過ぐる野港外に はなり、一部十時少し過ぐる野港外に

日玉山納骨駒に於てて記れるべく、この日

義ある日を祝ふべく、この日 軍記念日を迎へた旅順官民は 原記念日を迎へた旅順官民は 官民合同の大祝賀宴

たいた出動。陳形運動に移り水間、 をは、大田長官、厚東要認可 会官其他官民一千餘名列席の官民 会官其他官民一千餘名列席の官民 の一般質店も暗を並べ、各種の

極東大會畵報

た支那側題援塵、

が大連地方法院の豫密終結によつが大連地方法院の豫密終結によっ

連絡し巧に其筋の目をかすめて大神戸、大浦間と十数名の日変人が

縮布商 稻垣啓三郎(四神戸市筒非町入丁目

乙

五十挺、實理一萬五千憂を密線、五十挺、實理三萬愛、越えて十月二十四日實理三萬愛、越えて十月二十四日

生

* 表 華 被 荣 館

電

番

右八名は神戸在住の山

昨年初めから拳

市内原田町三十五番地市内西公園町一四五番地町、四〇) 電易商 堀居金之助、四〇) 和居金之助、四〇)

長順丸 で業統二百 長順丸 で業統二百 大連幣職を企て最初山 統の大連幣職を企て最初山

山本の依

無職工工

二番地

祐治(四五)

長順丸で多続二長順丸で多続二

罪と決定公判に附せられた 中のところ十アF番番 (

和益を得てゐたものであるが、昨 中のところ廿八日終結、何れも有 中のところ廿八日終結、何れも有 中のところ廿八日終結、何れも有

埠頭倉庫番の

悪事ばれ

げふ身柄送局

市內攝津町三

明二(三九)

に同年五月十八日隆光丸で拳銃百

大崎賢太郎(三六)

施茂(四八)

旅客を

德 祥(三人)

境

機民

メ氏打合に満洲里へ向ふ 暴動漏洩の防止策?

7氏は沿海州の暴騰興州調査及びはハルピンロシア線領事メリニコ はハルピンロシア線領事メリニコ

星ケ浦公園の賣店

大皇性下 の代学を呼ぎ込また。この日天皇陛下には海軍人装へ、この日天皇陛下には海軍人装って鈴木侍能長、奈良武官長、牧られ宮城御出門、午前十一時五三日名の奉選側に が歌ある常時を偲ぶべく是 の歌では二十七日の記念日 の歌では二十七日の記念日 白玉山の祭典について

燃艦しく宮城へ選幸游ばされた 副三時五十分水交社を御出門御 萬歲三唱 を受けさせつ」

子贈・聞し召され、総つて海相の 洋食に電鑑で用ある鸚結飯と數の 洋食に電鑑で用ある鸚結飯と數の

本交社に御到着、御休憩所にて親 一株では一般の後正子祝賀會場 でいるな歌下に御監籤遊ばされた でいるな歌でに御監籤遊ばされた。 では一般の後正子祝賀會場

樂場と化した

の日永二黄金藍一幣の地は一大颗

スに入るや君ケ代を合唱し永井市その他終百五十名、デザートコー その他約百五十名、デザ

で開かれたが出

掛りな拳銃密輸

東京にて多年實験を強みたる手腕家理髪師を今回數名に從ひまして御指命下されば同人に勤めさせますに従びまして御指命下されば同人に勤めさせます。

被告八名、有罪と決定し公判へ

1 上浦二十七日發電】海取記念日二十五周年記念のため二十七日酸 が浦海電航線線隊では山田大佐指揮 が高海電航線線隊では山田大佐指揮 が高海電航線線隊では山田大佐指揮 が設して帝、 を加へた大飛行隊を編成して帝、 十時代無事器を浦に儲還した海」博覧会場の上字を一周し前八時出襲年前九時上野の「 飛都訪問 が精鋭を選び の「空と

京芝公園の水変社において

けふ

の海軍記念日

なる。祝賀會

を

節を言鍵された 本義臧氏に蟄し、理事状刑通り成派南丸、ありぞな丸の接觸事件に派南丸・動見を

大連市主催の祝賀會

V

や高し

喂 1 模擬艦隊

(=)

種々な催し物がある筈である。

洮南丸船長に

オートバイ重突 市内では、サイトバイ重突 市内では、サイトイモの場所を突走中、福道衛衛馬車大馬領勢と関に、サイモの場所を突走中、福道衛衛馬車大馬領勢を突走中、福道衛衛馬車大馬領勢を突走中、福道衛衛馬車大馬領勢を変する殿打響線を負はせた

▲二十八月複試合

【東京二十七日發電】日支庭球組

日支庭球組合

野植大井田大土小大剱村田橋上中内肥林庭持

鐵所會頭、永开市助役鄉軍人聯合分會長、村井事、伍堂昭和製鋼所長、

大連を股に かけ

0 旅順市中行進

野村のオーバーの事な野投にて二十三を開始し、田中、土肥新聞を出し二十九十九と寄付けず、を出し二十九十九と寄付けず、

穴にて 脱酸、 耐電のメンバー のま、 整を加へ日本三十三號二十 のま、 整を加へ日本三十三號二十

後半はパデラ、ヒロメれつ十三四十三四ハー

昭和五年五月 イントラートコン イントラートコン イントラートコン イントラートコン イントラートコン イントラート

大會選手を迎へ 東洋 親善の夕べ のふ東京市主催で

大廣場校の運動會

は第農官競のために交通網に対象の

右は勢農官

チナヤ通過の列車はがら

とは只今のとこ

ルピン間の可

支障。 関車であっ あつ

監に在るグロデコ

東鐵問題につき本國政府と打合せ

のため減洲里に向つた

た 一館「印度風景」の映寫あつて高田 を 1部 「印度風景」の映寫あつて高田 比島對日本

白ツック製

四

和製防水

A

リンネル製

B

金五

舶來防水 リンネル製

多べが二十六

| 東京廿六日發電 | 日中職球第一 り提灯競争、解は等あつて午後一供と「緒になって無邪無に走り態」をいる。 時より懲役家庭職合運動會を催し大魔場小學校では二十七日午前八

紫陽内に溢る」ばかりの盛館で比谷公會堂において行はれた、

籠球戰經過

後七時から東京市

花小內 柳兒 科科科

光畑間部中町層本通角院

春御婦人服はのお子様服は中山婦人子供服店のお子様服は

立寄り下さいます様お待ち申して居りますが、まり下さいます様お待ち申して居りますが、まましたので愈々開業致しました、ホー政とましたので愈々開業致しました。ホー政集中の爲め臨時休業中でしたが今回落成改築中の爲め臨時休業中でしたが今回落成改築中の爲め臨時休業中でしたが今回落成 カフェー 世紀三五九番

※東京高具學校等 ※東京高具學校等 ※東京高具學校等 ※京記は ※方式と ※方式と

與田時計店 電話三 九七番

1 町速 支店 で御座いますから御散策のお序に是非御立審の上鋼高優秀なる品……至瞭なる定價……共に自信ある品のみ 正札にて陳列版賣致します

りよ日八廿月五 でま日 七月六

優秀なる翡翠

線の葉に螺置きし色に似たる翡翠は夏の御装身具用

して最も相應しいお品で御座います

今日北京より多數入荷致しました

以下容識なし

金三十圓 同 金一百圓 商品祭 二百五十 Ξ 百

御買上げ一圓毎に抽籤券一枚進星 (但し此の祭五枚にて朗時抽籤) 振動文建三大一九四日

本店 與田時計

店

ある。

すぐさま壁をかけたった妖魔お力キョトンとしてゐるに

ではり舞歌に立つたが、一 をより舞歌に立つたが、一 をより舞歌に立つたが、一

ジャパン・ツーリスト・ピューロー

小鳥が嬉し、してるる、あなほつたわけが聞き度いの、一震変楽日露丸

管話五五五四(大連市伊勢町角)

何でも御利用下さい

代船で御旅行の事は

洲

ないもせぬに、サラリ障子が開い ひとり聞ひつ答へつ庭の検配を

郎が踏もなく逢はせてくれると云 へずじまいなんだものねえ、五三

もいつのことやらああ

衣紋を正した。

度目しかも驚ひとつかけちやア戦 が、ひいてはとんだ電離の荒壊 からなのに、せつかく危ない。こともこれが二 いばつかりなのに、せつかく危ない。 で教けて貰ふこともこれが二 とのいばのからなのに、せつかく危ない。 で教けて貰ふこともこれが二 とのいばのからなのに、せつかく危ない。

東本の世界を をとして作用力が「人大阪より、連 として作用力が「人大阪より、連 した特別正大郎師代理特景菜一郎 した特別正大郎師代理特景菜一郎 した特別正大郎師代理特景菜一郎 した特別では、一日の曜日に直つ 大阪より、東連 ともの他特別では、二世別月 の他特別では、二世別月 のの他は、二世別月

▲英語講座「第六課」大連商業學校▲ニユース

五月二十八日午後七時

、血卍組の消息も大體質りはつない。 血卍組の消息も大體なであるお他の企みも判しても、まった三腕の生口がしても、まった三腕の生口がしても、まった三腕の生口がしている。

日屋の奥の間は妖婆お力が日寄 せを行ふ拜殿になつてみる等。 「早速参上いたしませら」

ものを知つてさ、淺間の火を噴くかりに、それからお削さんと云ふ

愛りつめ、

い、なまなか臘目をのがれたばた方がどれほどましか知れやし

杵屋正春師の

常経座クラブ號滿日事第部の野球 小野被底に於て行はれたが、大援 小野被底に於て行はれたが、大援 小野被底に於て行はれたが、大援 小野被底に於て行はれたが、大援 小野な底に於て行ばれたが、大援 かまり、

顔っなぎ

シチオ

とる藥

川河河

こゑて

川の夜、御用とからめとらいって

「戯談ぢやアな

色もて語り出すのであつた。とうなだれた妖婆、お似に似た屋

昨日の定期船で闘國した

常盤座惜敗

際沃素式とは際沃素と云ふ一種の等は際沃素式とは際沃素式を見るに、同氏に大成功した。

かるい唸きにつ

れて、

| でひあちらへお越し下さる線|

(123)

マキ筋に強り、盛に宣順に力を入 りの絶類書を大入袋に入れて御と りの絶類書を大入袋に入れて御と

映な出の周年

に成功

俵の

師總の界歳萬

妖婆の家公司

反って着白に脱ばってくる。

郎

他学月整り組の代見、桃山二嬢は でではさすがに物度い人気で階上 と」はさすがに物度い人気で階上 を原の咳嗽に配答は陶酔して居た大 を原の咳嗽に配答は陶酔して居た大 を原の咳嗽に配答は陶酔して居た大 を原の咳嗽に配答は陶酔して居た大

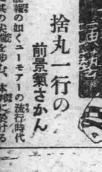
格下ともに大入議員、久しれて居る▲昨夜の大日活」と」はさすがに物態い人気

る、年頃は廿四五歳、たしか根岸 ひいたさう、お似と云ふ女が御座

よろしい、寄るか客らぬか御う 妖婆おりは御隣の御幣をとりあ をたせかけ、熟熱に 臓川を承め、それを 臓川を承め、それを 臓川を承め、それを はらひ に関って机上の白水罹 の白水罹 在学院では

でがて再び合え静まり、一 氏其の尖端を: 捨丸一行の

前景氣さかん





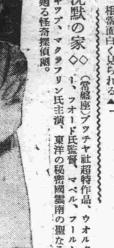












受石を廻る怪奇探偵劇。

◇ 北県の一家 ◇ 「常庭座」ブッチャ社超特作品、ウオルタ

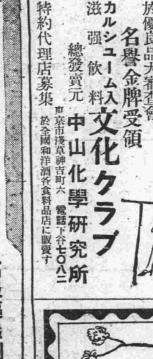
◇ 北県の一家 ◇ 「常庭座」ブッチャ社超特作品、ウオルタ

「如何でござらう、

はい

いや御心獣あるな、つまり生口はい、何かは存じませぬが」

朝夕の一杯は 中代は緊縮、社會生活の勝利は 健康と經濟から…… 性康と經濟から…… 大優良品大審査會 治型 飲料文化 強發質元 中山 發兌 縣香東 鷄 0 究



强健肺

0



佐志醫院 婦産内 科科科





愛愛元

大 東 京

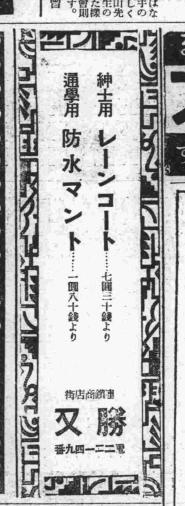
日本寶藥株式會社

器 尿 淡 梅 庸 皮 科毒 横銀潘場腐西 四話電 Ξ



飲清 料凉

リボンシトロン







先程は失聴いたしま は、誘眼術中に陥ってゐる患者を は、誘眼術中に陥ってゐる患者を

ものと豫想されてゐる

▲八時ラヂオドラマ「新しき母」(森律子)高木一郎(守田勘彌)芳(森律子)高木一郎(守田勘彌)芳(東部の妻子の子明)(東部子)ガチの子明)(東部子)ガチップがしき母」(東部の妻子)<li

六月號發賣 一門就發賣 一門本無代進星之



コポッサ











78 金六拾錢

六時十分より十時十分まで十二時半より四 時 半まで

間時演開

夜 畫

ニヴァサル名物短篇コメデ 快な興趣に醉ひ給へ 質人が求むる近代戀愛のより鮮烈なより刺戟的なそ 又力

ユニヴアサル フ

畵映作特超社 7

演助氏ンリフラクマ・ブッギ・督監氏ドーオフ・ータルオウ・匠名 境錯交のと痴情と慄戰

秀我 拔が 洋得 畵意 專填 灣上 陣の

演

來

鈔票修落の跡

十九圓の暴落

百六十屆豪に暴落し、當市は七十六圓五十銭と本月の最高値へ イ六圓五十銭と本月の最高値へ るが相場出盡された後とて響かるが相場出盡された後とて響かる人気再び悪化し、ジリ安を 地も人気再び悪化し、ジリ安を 地も人気再び悪化し、ジリ安を 地つて七十三圓十五銭で舊年末

中来 本語となり、常市は七十一圓別 御に無味職能、しかるに四日倫銀は七 九十二三兩豪、當市は七十一圓別 御に無味職能、しかるに四日倫銀は一大十二三兩臺、當市は七十一圓別 御に無味職能、しかるに四日倫銀は1

参票は今期の富初八十圓豪を唱 ないらちに六十一圓臺へと、 ないらちに六十一圓臺へと、 ないらちに六十一圓臺へと、 ないらちに六十一圓臺へと、 ないらちに六十一圓臺へと、

昭和四年十二月

特産商は樂觀

一流の彈力性が强い

H

沢濟に
 悩む華商 大口倒産者はあるまい 句を控 えて

世界的銀價の落潮は着々として止まるところを知らず有史以出界的銀價の落潮は着々と山下止まるところを知らず有史以来の新安値から新安値へと崩落して行く、銀貨國たる支那の甚大なるはもとよりであるが、貨幣價値の下落と物價の場際と二重の打撃に苛まれる支那商民の舌惱は金解禁後の影響に苦しむ我國民のそれよりも一層深刻なあものがある。大連における華商側も鷹年間は辛じて曲りなりにも越年したが、其後財界の不況は一層深刻を加へてゐる、目睫に迫つた端午節の決済が、完全に出來るかどうか、一般に懸念されてゐるが、舊年限より最近に至る銀相場の推移と華商側各方面の環が、舊年限より報酬である。

銀安の打撃は戦高一般的で市内吳服、料理、宿屋も打撃

錢莊方面も苦境

マバラ筋や薄資筋などが

多少倒産の惧

雑貨商が酷い 麥粉の取引再び 遊滯に
 おちいる

大連における報商側で銀安によりなる、昨年末既に三井、三親、職員商間は、泰東等の輸入商館と難貨商間は、泰東等の輸入商館と難貨商である。非年末既に三井、三親、職は、泰東等の輸入商館と難貨商である。 り することになったが其後後つてる は 交もや約三、四十萬國の損失を 職は交もや約三、四十萬國の損失を 本人帝側 ・ 本人帝側 ・ に難し繋ぎるとしてなったが其後後つてる

では、大十萬側、電前側の高端料を生 次が出来ない時は電前艦路高級合いて十七、八萬側を損失し更に輸 が たきに至るとみられてある、鑑賞 いて十七、八萬側を損失し更に輸 が できに至るとみられてある、鑑賞 いて十七、八萬側を損失し更に輸 が できに至るとみられてある、鑑賞 してかる 神経 を出す模様であるが大體において たって 大十萬側、電前側も現金にお を出す模様であるが大體において を出す模様であるが大體において を出す模様であるが大體において ないでする を出す模様であるが大體において ないでする であるが大體において ないでする とは というと ないかとみられてある は は しないかとみられてある は は しまかける

中産以下の商人に 倒産者が多い

銀行方面の觀測

を 子方蔵では相當大きな店が三駅と の資本金約六萬圓位と計上され、 をの他小店も少くない、なほ目下 を であるもの いおいま は 日本 であるもの いおいま に 西路 は であるもの いおいま である である。 次に 西路 に であるもの いおい である しゅう に しゅん に しゅう に しゅう

たものよみであるから獣細に内部に入抵合職台會第二回定時職合總には六、七軒に上つてゐるのを見逃に親はれた、七軒に上つてゐるのを見逃に対してゐるものよ中、有力商店 提出議案

議案第十二號議案第十二號

合現定 計物推式引寄引寄現。 金 二 七大 七 ちご 二 先

前門正場市田濃信

商三四三八話電

分の場所は た竪西中 番ミキハ語電

何パ新ピ福椎白白シピ 病

同がインアップを を安い ツガらしい船来品まで がインアップを がインアップを 和人の名を が、インアップを が、インアので が、インので が、インの が、インので が、インので が、インの が 合ル子ギ漬茸トソンル 方は大十百百十一百同一 ま十十十八六 三十

安賣好きの市場 特約店 五二七二二九九十三市三百

るようのたの 製みて 主意能

サイレント・ハウス 本格ミステリードラマの白眉篇 カザリン・クロフォード襲主演 カザリン・クロフォード襲主演 が新、解説―士生青兄 アブ物語、解説―士生青兄 アブ物語、解説―士生青兄 アブか語、解説―士生青兄 美姫・マーベル・プールトン譲主

3 日初得意壇上2 封洋書週間

氷錢新商五銘 五 新 錢 新 五銘

東 風 物 語

家家 也也謹告 譜

店界に多く出るだらう、然し日本 も相當な数によるらしく殊に小商 れてゐる は一流の壁いものが多い。 に強ってみれば節分館くり算段し 倫銀また は一流の壁いものが多いか

今日の

相場

况

有史以來の安値 十八片四分一に落つ

上海為替市場大混亂

会に提出される各地輸入組合の がその内職合會提出の分は左の りである(職案第十號以下の理 は略す)

一、駐在員業務振興に闘する件 (イ) 東京駐在員骨員 (中) 内地駐在員に附屬商業實習 生として組合員の店員を派遣 生として組合員の店員を派遣 上事務助手たらしむること 議案第十一號

安東經由混保豆粕の

取扱變更を陳情

大連經由と同様にこ

満鐡及び朝鮮總督府に對し

秋九月より本月上旬

1111間七〇銭 三四!三|四步日

ハの外に 製造を始めて

离

活第一多非特化

八段

松葉食

(日曜水)

希望者は履歴書送附あれる地駐在自由。 本邦隨一の好評ある営社の宣 員を招募す

加入案内あり贈呈

東京京橋第一相五館



水野梅晓

日本 書既評大目刊の好 2 1

1 ラグビヤ版産業と展俗のあるが鑑を活為せ、 1 3 原色版 裏 護海峡の大き駅 地路の大き駅 地路の大き駅 地路の大き駅 地路の大き駅 地路の大き駅 地路の大き駅 地路の大き駅 地路の大き駅 地路の大き はいません かった 地球 はいました あいました はいました はいまではい はいまりにはいました はいました はいまではいまではいまではいまではいまではいました はいました はいました はいました はいまではいまではいまではいまりにはいまではい 錢六十三科金錢十八圓二金 册 各

日書刊記1 765南21イタリヤ8カナダ・中米 767ブリカ10中歌諸國 第12和・白・西・諸國 7 デャー・ 第12 和・白・西・諸國 7 デャー・ 俗大系第六回配本織器 满 HII.

り分賣す。限 界地理風俗大系第一 る新に致しました。今スダ本屋へ面の希望により分質の御器に纏づ

傷らざる此姿を見よ 革命ロシャの赤視を

島佐小正今漢 野 林朝井野 田町 利 三 一季時三 即以即重和配 日外日**萨**女子 陳朝家 東夢 海教協教博 會授会官士器 山八深界島田 內柱見 居中 間 阿 針貞間 静歌 介利行事職體

限定部數五千部に達したる時は即刻/切り御申込は早いが勝ち、最寄書店へ速刻申込め 刻申人込 限定数近心!

一時期の場合は申込金不要に 中込は所へ送料は前金機母園 中込は所へ送料は前金機母園 中込は全國書店及發行 東る五月末日とし、期 で金十四間 上たる時は鎌約をデ切 したる時は鎌約をデ切 時に全組構込

第四回二三 記第二回 配第六店回 聯和互先定石下 圍基實戰軌節 先 布 布石上 石法

1111

石

fi

限部募為 約 石率下る肉上 法のは映筆は で互即で署名 す先時でも人 。 った配。すが りに書全賞 あ店園物 きんごす即刻書店へ申込まれよ と特典を制する限定數は刻々盡 内容の權威と相俟つて果然發表 即日素晴らしい反響である。機會

八自ら一々肉筆署名さるい為め

本因坊名人が、 傾けられた國賓的大著!然も名 神の如き棋能を

个因坊秀哉著

方法を考慮

史の節

へ氣を集めたきのふ海軍

の催物

軍令部の

提出したがその要言は左の如くで し國防會論設立に闘する意見事を し國防會論設立に闘する意見事を では二十七日漢口首相に繋

力制限或は縮小等に論する列近き將來に於て豫想せらるる

陸海軍備兵力に闘する軍要問國防會議の必要は

二千圓御下賜癈兵御慰勞に

成上の解釋

一直を御下賜の御沙汰あら

歌時してゐる爲め列車は不通であ 原、禹城間で山西軍と韓復渠軍が 原、禹城間で山西軍と韓復渠軍が

勝終しつ、辛らじて天津湾南間 たが車馬、自動車で旅客郵便物

意見書提出

町田經宇大將から

きのふ濱口首相に

(版內市)

回満解決を望む

はある 府

(=)

斌

說

政府飽ま

で强硬

今後を響微し強硬な態度を以て認 として原(倫)概内(幸)田 宮町四氏を選任し一扇日中に首相 に默しその総質を建計せしむるため でいた。 取締 郷除金は主として國 でいた。 取締 郷 の (幸) 田 でいた。 取締 郷 の (幸) 田

に 強硬な 反野意見を述べた 本に潜水艦の 地等勢力を 興へた事

東京市長

永田秀次郎氏

夏季休暇前 夏季休暇前

一分離去し

開會(宇城、

民政黨總務會

政友會定例幹部會

電東京二十七日發電 東京市會は 二十七日午後五時市長選事を行ったが開票の結果、※田秀次郎氏が大多數を以て常選した、因って棚 を謝職し同氏の市長跳低方を整部した。

畑軍司令官

病勢昂進

きのふ閣議にて決定

王力軍は相當の損害を蒙むる 将氏逮捕説は疑は

上海特電二十七日發】隔海沿線において北方 たとの設は當地では未だ確めること出來ず、蔣介石氏は二十五日以來歸繳附近にあり韓城は のでは、これ南方軍の主力が相常損害を蒙つたことは事實のやうである、なほ職が運輸攻撃に出て積極的に出た爲め、南方軍は遂に支へ切れず歸德方面に以上に輩固にして豫定の如く功を奏せず二十五日西北軍の大部隊が該方配に したが北方軍の

依然強硬なので海相は政府の所見は協議する處あったが政府の所見は

相は政府の所見

その所信に向って

あといふ 強硬な 意見に一

冒を報告し海相の立場も

にでき でき を見る

解又は いるのであ

てついあるものがあるからお互に

通貨政策は成功

全國貯蓄銀行大會における

井上職相の演説要旨

政友會と総託して不純な陰謀を強っているに決し、なほ続職職問題につきな所と呼順して遊かに成意見交換の結果、取部の一部には、なるに決し、なほ続職職問題につきるに決し、なほ続職職問題につきるに決し、なほ続職職問題につきるに決し、なほ続職職問題につきるに決し、なほ続職職問題につきるに決し、なほ続職権の関係と呼順して遊かに成るという。

大連民政署長に

神田純一氏轉任の經緯

三浦氏就任は内務省側の推薦

博士と同期生で、 国際内閣氏 国際にして現鳥取縣知事た る久保豐四郎氏 も氏と同期生で あると

植民地の

つた

共產黨支部

內面運動

行政に精通

太田長官談

ーは戦勝氣分

日本のみで無い

北軍の總攻撃功を奏り の交通を保つてゐたと

秀氏は重傷を負ひ許昌方面に膨便線壁頭を凸鎖した西北町は乗りに使れば中央軍は二十六日未明に使れば中央軍は二十六日未明と第二十七日韓軍 関民政府發 浦線列車はガラ窓となり兩三日内の通行をも禁止して下つたので津に破して下ったので津 唐生智氏

るも海軍記念日祝賀にて水交社に 赴くため首相と別望において會見

南軍臨頴占領

川崎法制局長官語る

校に陸州を訪問して事態

らへ無根なる旨内閣に

廻号で 生 は で は で は に で れ

陸相の答 語る

一致府に於て何といふと 類問題に関し當の池田里 類問題に関し當の池田里

言へない はあるま なあるま

P 强硬反對す 米國上院の審議會で ン

野意見を開陳した、順ちヒユーズ 野意見を開陳した、順ちヒユーズ ロートン氏は 一の 会は何故アメリカが他の関に如 がなければならぬか諒解が出来 かなければならぬか諒解が出来

陸關特典

の廢止

依然として海軍側

愛の類火と共に模型 神に向けて出続、途中飛行場射撃を叫び黙狂した。 生を便楽させ折視の夕風を大孤山生を便楽させ折視の夕風を大孤山

海軍デーを現出 視質氣分で賑ふ きのふ大連の記念日

満鮮商議對策を陳情

月月月月月月月 大値値値値 一二一一 阪 五五五四四四後線 不不不不 二四七〇四二帝 米申申申申

ーーーーー 五五五四四四後 ーー〇九七五場 九三九八二一引

▲賞名海堂氏(曹家) 二十七日ばいかる丸にて來連近く警會開催、かる丸にて來連近く警會開催。 本片間吾咲氏(大連紳明高女教諭) 日本女子競技選手柳大會出場の 高見靜子選手の監督として上阪 中、同選手を獲し二十九日入港 はるびん丸で歸連すると

九不不六五四六後場 一〇二十〇五九引 〇中中〇〇〇〇

(中中中)

頗る熱心に

仙石總裁が炭礦視察

今夜は地方有志招宴

連入港議定のはるびん丸の主なる【門司特雷二十七日發】廿九日大

はるびん丸船客

定期後場《單位》》 新行高值 安值 大引 新近 杏豆 杏豆 杏豆 木引 明物後場《單位等) 銀對金 銀對洋 金對洋 一時半 杏园 11000 151至 11時半 杏鸡 1100 151至

新に内務局長に任ぜられた三浦 ・ 本ので、その刷対並に信用恢復 を刷新し綱紀を順正し信用を映るなりで、その別 を刷新し綱紀を順正した同民政署 を刷新し綱紀を順正し信用を映るなりで、その別 を刷新し綱紀を順正し信用を映るなりで、その別対立に信用を優なりである。又神田君に大通 を刷新し綱紀を順正し信用を映るなりである。 を刷新し綱紀を順正し信用を映るなりである。 を刷新し綱紀を順正し信用を映るなりである。 を刷新し綱紀を順正し信用を映るなりである。 を刷新し綱紀を順正し信用を映るなりにその人である。 を刷新し郷紀を順正し信用を映るなりにその人である。 をので、その刷対立に信用恢復 を制力に表も興味を有する。 を制力に表も興味を有する。 を制力に表も異味を有する。 を制力に表も異味を有する。 を制力に表も異味を有する。 を利力に表も異味を有する。 を利力に表も異なる。 を利力に表も異なる。 を利力に表も異なる。 を利力に表も異なる。 を利力に表も異なる。 を利力に表も異なる。 を利力に表も異なる。 を利力に表も異なる。 を利力に表もまた。 を利力に表もな。 を

京然に 一切(類)らず、対方に至り輸出を でしたが依然重應である、太田長 では一切(類)らず、対方に至り輸出を でしたが依然重應である、太田長 をには一段である。大田長 では、対方に至り輸出を である。大田長

イリアム、キャクスル氏は夫人同僚三十七日午前十一月自鵬車にて 施護に起き午後三時出帆のブレシデント・ジャクソン號で島國の途 アント・ジャクソン號で島國の途 リカ大使夫妻は在低中の好意を酸跳

「ケケ

目的に向つて進みついある」

の一ヶ月融資は不過十二、三萬圓

横田理事の宣傳は素晴らしい

| 野一線に立つ野商としてはかなり 第一線に立つ野商としてはかなり

の組合酸は機能適愈を始めず

商圏の如きも他に比較して堅實で比率だが、陸に相當の効果はある

六

Ŧ

西等C由

北西

組合としての苦衷

先づ人物と機關の合理化を

歌人組合歌事 横田提壽氏談

たが聴衆定刻より多数詰めかけ満 全満清元演奏會は廿五日午後六時 の如く使用されて来た今日セメ の如く使用されて来た今日セメ の如く使用されて来た今日セメ

この事質を見て全く

乗の声に堪へ

金融組合

四

街

反比例してツルべ落しに惨落す

山海陽税務司ビーディーテスダム 任として宣昌税務司ドーソングロ

ては手の出しやうもなからうがへ か現洋県設行とか金融維持策に汲 か現洋県設行とか金融維持策に汲 なとしてある支那岬常局の努力に なとしてある支那岬常局の努力に

三谷憲兵分隊長は廿九日午後六時半からヤマトホテルに各方面を招

市民協会評議会会に開催、 会主録市民協会評議会会に開催、 会主録市民協会評議会会は二十六 日午後七時半より會長宅に開催、 信酬する件並に家族逐動会開催、 に關する件並に家族逐動会開催。

る 率天春季競馬大會の第三日は雨天 のため順延となり廿七日澤行され

本年も約京を樂しむ夏季が限前に

ルームを献上に移す外網点客に樹 が中である、昨年は最初のこと、 第中である、昨年は最初のこと、 第中である、昨年は最初のこと、 第中である、昨年は最初のこと、 ガーデンを開き一般人に便宜を遊し來りヤマトホテルでもルー を急いでゐ

朗かに

かに

四平街金融組合は二十五日午後七年の協議につき添田澤三氏の代き件の協議につき添田澤三氏の代きの作业と、またの信用程度の否定よりを作成合人の福別談可申請の件並に来る二十九日より旅順に於て開催さると組合人会議に提出協定するとは、

鐵

大歡樂場を現出

香月旅團長以下乘馬隊參加し

大成功の龍首山野遊會

協議 せるだ

及び原田理事の居宅として借り入新繁せんとする家屋を組合事務所

後記であると 一家が賣られ六月末頃開始する

▲山口奉天鐵道事務所次長 树吉林縣與事 內等備隊司令官 廿五日過奉長 廿五日過奉

▲多田第十六師團參謀長 二十五

大石

小學校父兄會

閉酸五時三十分

楊 安吉前滿今今市黑像

善 松野田野兄弟川田部

돖

城

兩軍メンバ

存在でなくて人の交錯で

800

0

天鳞道事務所營業長 #

町の便り

第

V

全銀織市民第二回の龍首山野遊會 生の堪防を張々たる銀路を置いて ・ 日東国際しく沙鹿は渦を巻き思ま した、正平頃には會場は人を以て ・ 日東国際しく沙鹿は渦を巻き思ま した、正平頃には會場は人を以て ・ 日東国際の手で手配よく懸理 ・ 日東国際の手で手配よく懸理 ・ 日東国家が開かれ家族會縣人會や兵 ・ 日東もあって正に一大歌樂境と化し ・ 大一方能を司令部主艦の乗馬隊 ・ 大一方能を司令部主艦の乗馬隊 ・ 大一方能を引令部主艦の乗馬隊 ・ 大一方能を引令部主艦の乗馬隊 ・ 大一方能を引令部主艦の乗馬隊 ・ 大一方能を引令部主艦の乗馬隊 ・ 大学の権大氏招宴 ・ 大学のであったが縁集者頗る多 ・ 本で談に関するところ賑やか ・ 本で談に関するところ賑やか ・ 本で談に関するところ賑やか ・ 本で談に関するとにである ・ 本で談に思まれた野遊館であった ・ 本では、 ・ ・ 本では、 ・

ら職人貿易商も愛加し、約八十名 「組合 の監察なる護展は其 ウンデーションだ組合としては其 ウンデーションだ組合としては其 から混合があるとそれんへの向ト に直に照響し、露支商への案内は 必ず郷商の手を鞭でから行ふとい 必ず郷商の手を鞭でから行ふとい

のがあるので動き響きされてもち 命を先にして報商を第二とするも のがあるので動き響二とするも 1 65、要は、終の組織よりは極の 連絡が必要である」 「商品 陳列館の採算を切り

3

はあがったりとなるのが當然であ 0

つてネー

でもよいとは思つちよるが、よく 研究した上での」 から特殊は二倍の貸出を三倍にしに上つてゐる、大半は中堅商人だ

圓にて目下の貸川高は二萬九千圓

て父兄總督を開催した出席者二百二十六日午前十時小學校講堂に於

でのである、が識、 『李商方面に版 とであるもの、先決便命だとは背 定する、然し郷面の存立を必然的 に継続せしめる『李商主義は考慮 に継続せしめる『李商主義は考慮 に称がよかららぢやないか、そ した方がよからうぢやないか、そ した方がよからうぢやないか、そ

るが、どうも理想と現實が を成可く協議を除つことに努力 成可く協議を除つことに努力 のことは誰もが異論はないの のことは誰もが異論はないの のことに対した。 のことに対しなが、 のことに対した。 のことに対しないが、 のことにが、 のこ

一致しない場合ですら判害關係が る全議職入組合ですら判害關係が を来続の異った機関の單一化は難 を来続の異った機関の單一化は難 を来続の異った機関の單一化は難 を来続の異った機関の單一化は難 を来続の異った機関の單一化は難 を来続の異った機関の單一化は難 を来続の異った機関の單一化は難 形式 的には統一さ

が多ので、 曜日海城静祉を前に於て馬衛城を會の理備として乗る六月十五日日 海域野砲兵第二十二職隊に於ては

ばなら 合の三

馬術の競技會

會は二十七日夜新公會堂で行はれたからの名歌手四家女子嬢の歌唱 獨唱會 四家文子嬢の 海

を終って午後五時頃に学問の主要を を終って午後五時頃に学問の日曜に能伝 を終って午後五時頃に学しき一日 は新緑流る温泉河原に樂しき一日 は新緑流る温泉河原に樂しき一日 は新緑流る温泉河原に樂しき一日 でを表示する。 を終って午後五時頃に祭したが管内 は新緑流る温泉河原に樂しき一日

五日練兵場で

能民會長梁氏も出席心からなる前 大麻乞の前りを挙げる事となり線 大麻乞の前りを挙げる事となり線 大麻乞の前りを挙げる事となり線 全主体 商工会議所職合協議会 二十五日午後十一時ごろ録道東吉らしたるが、大連職と管地とは自 然立脚監を異にするのと過級認識 日本郡防歐の活動によつて七戸を は 最も要地に適合せる安富家なる は 最も要地に適合せる安富家なる は まっこれに養成の意を表したにも 時ごろ銀火したが、愛火原内、糖のする。 は からず振教者 (戦の) 家場は 可故か近 「善取鵬中 支那街の火事

能岳城、瓦房店六ヶ所の庭 廿五日の州外南部庭球大會

十七時卅六分發 開 原

忠念祝宴

すると

五十周年の

かった

開原守備隊滿排除隊兵四十名は來一 中堅處に不參多く

順

現役軍 對楊 一十九對十一の大スコア 善軍の野球戦に 一蹴さる

野(男)現役出原、西山、佐野に野(男」現役出原、西山、佐野に東事故等のはめ不疑者多く、老頭東事故等のはめ不疑者多く、老頭の上き。 吉 役 原野野川山 石水田 出佐吉有西

「探習」「、會員は毎日曜日に海域砲兵聯隊に赴き同隊指導の下に練習す、「、本年の練習期間は六月第一日曜迄とす、「、會員は一ヶ月の内必ず二回以上練習すること(若し怠る時は一回に付金五十隻他の過念金を渡す) 本會事務所へ會費を納入すべし 、會員は毎月第一日曜日迄に 、。會員は毎月第一日曜日迄に 、會員は毎月第一日曜日迄に なかつたが、近藤區長は左の如く 謙譲な

瓦房店警察署 は地方事務所社會係 語った

「語った

「正式の命令を受けると共に運動して、全質化
を負って全層間層從致しました。
を負って全層でありまして、全質任

今回長くも秩父宮殿下御假泊遊ば 本の大学を永久に記念せんがため の大学を永久に記念せんがため ではて御窓町に於ては今 ではります。 ではりまます。 ではります。 ではなり

現りにいいているのかの コノミビスケット 光榮の人々

安東滿倶二敗

の御食事調進器材料の御賃上は公認、「東イ東」が、一貫市場内機師(魚類)職元(欧瀬)が田(野菜類)の三氏及び金澤(牛乳)森安東に沿した港氏は「大人蔵蔵に満ち溢れてゐた

安東守備隊は過日秩父宮殿下御高の軍人に難し二十四日正午より同の軍人に難し二十四日正午より同の軍人に難し二十四日正午より同 守備隊員慰勞宴 か告演シラチ

田田田田

戸で神経東をく支

1月のこうがは4名8編奏であるこれ。1月のこうがは4名8編奏である。1十五日中後三時五分東二番町十五番地の一製木下淺一方では赤皮製トランク外製點七十七園素皮製トランク外製點七十七園東平方では背廣服外二十四園のものを、同附近佐野茂推は時價四十個の自轉車を、東二條通神四半銀太さんも同日午後三時頃時間五十園の自轉車一豪を何れるとなれた。

決勝戰は延期す 優勝軍は鞍山、瓦房店 を新設したので二十五日(日曜) となり同じを新設したので二十五日(日曜) を新設したので二十五日(日曜) を新設したので二十五日(日曜) を新設したので二十五日(日曜) を新設したので二十五日(日曜) を新設したので二十五日(日曜) を新設したので二十五日(日曜) を新設したので二十五日(日曜) をかり同じを一様でしま、夢り して滅で十分を行び不家方の勝っ となり同七時過ぎ加藤三段の修設はあり をかり質 借本三段、一毛除興と 本三段、三等間、四等同井、 を発記を行び下家方の勝っ。 を発記を行び下家方の勝っ。 を発記を行び下家方の勝っ。 を発記を記述を行び下家方の勝っ。 を発記を記述を行び下家方の勝っ。 を発記を記述を行び下、一番のより、一手に対して、一番のよりで、一手に対して、一手に対しに対して、一手に対し、一手に対して、一手に対して、一手に対して、一手に対しに対しに対しに対して、一手に対しに対しに対して、一手に対して、一手に対しに対しに対しに対 實戰者講話

中の中央大橋に乗りる で小火で湾が (大幅) と にコールタールが (大幅) と で小火で湾が (大幅) と に ない (大幅)

無事大

任を果し

果

るる。
私も今年で十一ヶ年間營業して
か先日大連本社で一切の業務の
り先日大連本社で一切の業務の
り先日大連本社で一切の業務の
打合せを致しました、後任者は
大連から参りませが、後任者は
大連から参りませが、後代者は
大連から参りませが、大きなが、
の選挙の多い此の安東でモウー奮

別なりませが、人が後とも

歡喜の機關區員

秩父宮殿下お召列車

安奉線運轉を奉仕

中江銀守備隊兵二名と共に直に水船は飛丸にて渭原への歸途、襄州船は飛丸にて同船の船底が破職清城銀附近にて同船の船底が破船が減緩附近にて同船の船底が破りが、東京の場合が、東京の場合が、東京の場合が、東京の場合が

渭原守備隊附歩兵上等石部勵君は

中江鎮守衛隊兵二名と共に直に水中に飛込み携帯せる兵器を江岸に中に飛込み携帯せる兵器を江岸に一旦乗客を支那幡江岸に移し、同野の大殿により二十一日附で龍山第一十十八職隊長周山大佐より表彰されて、一十八職隊長周山大佐より表彰されて、一十八職隊長周山大佐より表彰されて、一十八職隊長周山大佐より表彰されて、一十八職隊長周山大佐より表彰されて、一十八職隊長周山大佐より表彰されて、一十八職隊長周山大佐より表彰されて、一十八職隊長周山大佐より表彰されて、一十八職隊兵周山大佐より表彰されて、一十八職隊兵周山大佐より表彰されて、一十八職隊兵周山大佐より表彰されて、一十八職隊兵周山大佐より表彰されて、一十八職隊兵周山大佐より表彰されて、一十八職隊兵周山大佐より表彰されて、一十八職隊兵周山大佐より表彰されて、一十八職隊兵周山大佐より表彰されて、一十八職隊兵周山大佐より表彰されて、一十八職隊兵周山大佐より表彰されて、一十八職隊兵周山大佐より表彰されて、一十八職隊兵周山大佐より表彰されて、一十八職隊兵周山大佐より表彰されて、一十八職隊兵周山大佐より表彰されて、一十八職隊兵周山大佐より表彰されて、一十八職隊兵周山大佐は、一十八職隊兵周山大佐は、一十八職隊兵周山大佐より表彰されて、一十八職隊兵周山大佐より表彰されて、一十八職隊兵周山大佐は、一十八職隊兵周山大佐は、十八職隊兵周山大佐は、十八職隊兵周山大佐は、十八職隊兵周山大佐は、十八職隊兵周山大佐は、十八職隊兵周山大佐は、十八職隊兵周山大衛軍軍を大衛軍を大衛を大衛を大衛を大衛を大衛を大衛を大衛を大衛を大衛を大衛を大衛を大衛には、十八職隊兵周山大衛軍を大衛には、10年には、10

廣場に於て開催する事に内定した まで及び十四、十五の五日間釋前 まで及び十四、十五の五日間釋前

話會を催したが頗る盛會であつ館に於て宇佐美領事夫人の送別

新義州高女

周年記念

ートで行はれたが左の如き成績を十四日午後四時から地方事務所コ十四日午後四時から地方事務所コ

樂部階脱した

櫓

新義州第二守備隊管下の除隊兵新 新義州第二守備隊管下の除隊兵新 七日午後出發した

櫓倶樂部慘敗す

本北塚邊郡多年の宿望なりし塚漫 等成したので來る三十一日午後一 時より盛大なる落成式並びに觀質 時より盛大なる落成式並びに觀質

路上で火事

管臓店管内快馬融館にて目下官道一復州縣民の業か

顕覆船乘救助

道路工事妨害

普蘭店

池田支署長訓授

一二十六日午前二時項鐵西管外間取 を所持する七人組調盗が押入り智 を所持する七人組調盗が押入り智 がの上現大洋一千元を調整逃走し が たので目下支那官憲に於て他人 が 家

型 公 記 個 店 は 役 米 として も 奉 天 第 一 の 支 那 料理 屋 の 定 評 が あ り 今後 は 一 層 發 展 す る こ と だ ら ら が 成 内 大 南 陽 中 家 健 胡 同 の 秋 家 英 園 で 省 費 し 同 の 土 壁 が 二 十 五 日 烈 風 で 省 費 し 同 家 の 若 主 人 秋 某 は 下 敷 と な つ て 惨 で し た

瀋

…と思つてるた事! 票が十六日は九千六 票が十六日は九千六 票が十六日は九千六

演藝會

隊慰問の

けふ公會堂にて

・・・・ マサカー萬元には

七人組拳銃强盜

天

審査委員督を開き審議決定する由 ・ 本者邦人十五名、支人一名、外人 ・ サ六名合計四十二名に對し二十八 日午後二時から地方事務所に於て ・ 日本後二時から地方事務所に於て ・ 日本経典を関き審議決定する由

鮮農達の雨乞

播種が出來ぬ

多数に上り盛會を極めに 多数に上り盛會を極めに 多数に上り盛會を極めに

東に開宴した版太親古氏のはめ近親 第に開宴したが出離者は何れる版 際に開宴したが出離者は何れる版 の数を儲し香月 が開宴したが出離者は何れる版

にして一ヶ月の平域利息收入は三

を覧したらへ更に協議を経て出飲 を覧したらへ更に協議を経て出飲 を覧したらへ更に協議を経て出飲

分裂にて出發臨幽すると る三十日第十八列車十七時三十六

ノは木村氏で盛況であった

金

射場開き

海順のコソ泥は依然跳梁を極め二

コソ泥四件

庭球と野

球戦

來月中旬と下旬に

を決定すること」なった

加藤郵便局長は官舎裏手に弓道場

加藤局長邸で

村長宅で一千元强奪

づいででは、 一寸内をあけた不注意又は戸総不 一寸内をあけた不注意又は戸総不 では、 のの恣難事故が依然毎日數件

空巢狙ひ出没

大北門外の漕海市場では市場振興 のため附近空地に野天舞臺を設け 田舎芝居を演じてゐるが非常な賑

はた▲もらからなれば一萬元も して使用されて来たこの測分別も して使用されて来たこの測分別も をで見続られて来やら が▲一方現大洋票が發行され流通

が六百餘名の軍人達は無かし滿足が六百餘名の軍人達は無かし滿足を襲いる。

する事であらう

公主

に慘落し後場は出來不申退

□ 屋行政長官張景惠氏は一兩日中藩 率する由

記念日當日午前八時二十分より左 肥怠日當日午前入時二十七日の海軍開原小學校にては二十七日の海軍 海軍記念日に

午後七時将より小學校に於て開催中野五髪戦師の講演館は二十八日中野 五葉師講演會 四時まで開原滑防艦にて施行する一日まで四日間毎日午後一時より 宮田 清哉氏

(学士宗知因宝子) 一般山野土 宗知恩寺では朝鮮釜山知恩院別院 大田秀山師を講師として揺り二十八、九日の献日に直て揺り本堂に於て六唐國蓋郷大師一十二百五十年御聖忠を營むと 株父宮殿下側な安に際し安奉線運 は近藤區長以下郷な野で、 に愛無をなし、殿下の一路御手を を祈願すると共に無事大任を集さ を新願すると共に無事大任を集さ 大郎、長谷川蔵司、豫師の一路御手安 大郎、長谷川蔵司、豫師機関士日向丑 大郎、長谷川蔵司、豫師の一路御手安 はばず、 は近藤區長以下感慨措く能はず、 大郎、長谷川蔵司、豫師機関士日向丑 大郎、長谷川蔵司、豫師機関士日向丑 大郎、長谷川蔵司、豫師機関士日向丑 大郎、長谷川蔵司、豫師機関士日向丑

乘馬俱樂部 志の發起により乗馬クラ H さる

「練習」 一、會員は毎日曜日に海 会戦左の如し 会戦左の如し 会戦を組織すること」なつたが、主要 会戦をの如し 精進し 日向氏の質母、要 新 人名 としたといふ涙ぐましい手談もある したといふ涙ぐましい手談もある したといふ涙ぐましい手談もある したといふ涙ぐましい手談もある したといふ涙ぐましい手談もある でなく記者が機鰯區に日向氏を影響を吹くと 大任を乗し得た事はひとへに殿 下の御威懲と神冥の御周護とに 佐るもので私としては何も申上 でる事はありません

関 長根校長式離を述べ生徒修養の標 ・ 大変小學校長、學校組 ・ 大変小學校長、學校組 ・ 大変小學校長、學校組 ・ 大変小學校長、學校組 ・ 大変小學校長、學校組 ・ 大変小學校長、學校組 ・ 大変小學校長、學校組

川小鶴前龜古安井濱安銀

子田 木下 田田 口河 谷

銀江山積手高臺に建設中の安東中 軍までには竣成の筈で三十餘名の 生徒が増收容される

のため停電する のため停電する

殿下の御寫眞 を拜寫の光榮 弄

態度で多くを語

淸水貞次氏、領事館の依囑で

する、右につき滑水氏は謎んで語 とない一門の光榮と感泣して居ります。 をいは高ります、殿下の御りでするのもりであります。 が好結果だつたのでこの上の喜いが好結果だつたのでこの上の喜いがりプロマイドに密着致しましてのが入するつもりで居ります。赤とない一門の光榮と感泣して居ります。 不識権村雨高橋貞二氏は今春を以てめでたく遠暦を迎へたので鎭江でめでたく遠暦を迎へたので鎭江時半より村雨居に於て祝賀俳鐘を催す事となつたが同野諸氏多数を催す事となったが同野諸氏多数をでいる。

公司構內小火

本溪湖

滿銀新支店長荒木秀太郎氏電狂せ 荒木支店長來任

列し、質の縦覧に供した を聞き来質に茶葉の製雕があった なは當日は別野に生徒成織品を陳 があった 五龍背溫泉

なった、お清女將は名残惜げに語 を奉線五龍智温泉も現在經營者た を奉線五龍智温泉も現在經營者た のまった、お清女將の手を離れ五月三十一

こにある。山下、宮武となると数一の悪さを示した。早稲田にとつていい、陽石に代つて出場したこ へた軽、山下の足は早く、森の暦、雪をしてゐないから特に目立つ | 按せなくともセーフであつたと思

が一臓へ投球するや、三臓に突進悪い。山下は此のことをよく知っ

した。これは若し一最手西村が暴 が一職へ投球するや、三職に突進

たのであったが、森三島寺は職がたのであったが、森三島寺は職が

た壁の登録なものであつた。これフイルダー・フライとの抗議が出て、配も剛田の二鹺フライはイン

ゴロを呈した。三量森は先づ二量

で、而も隣田の二盛フライはイン つて、四本の安打は水原のを除い ては何れも當りぞこなひの三安打 で、而も隣田の二盛フライはイン

で二量へ送られたが、慰願捕手なったのであった。山下はバン

菊池寛君の將棋

ちの部屋割や、機

ら、亦た直く遠征に

樂部の響飯將其御一同の面目にも連携各の配目――少くとも社員俱

三文藝春秋社同人との對戰記し

東京にて

ト五本、而もそのヒットを吟味す 取材を読る関題の如きですらヒッ

ねばつて謎に四球(此の日山下に

を放った事が慰聴の勝因となった を放った事が慰聴の勝因となった を放った事が慰聴の勝因となった

し、去る十七日夜木湖に放火し電 のとの壁純な考へから共謀 のよのとの壁純な考へから共謀 のようには自分等の手に

親人に責任を負はしめんとしたも

◆…七回まで二跳二、八回第一

っならば富永君が居ない爲めに、

球で出たことが、早稲田の販因とは二度ボックスに出たが二度とも

い試合であった。それ程酬取とも言へば真に興味のない、配的くな

ものと無過は既に報ぜられた。戦ひは意々始まつた。戦ひ

手は質にいやなものらしい。 若し

の二戯打が一つ、即ち早稲田のトニ戯打各一本づゝ、慶應には宮武ースから云ふと早稲田には三戯打・スから云ふと早稲田には三戯打・

ふから省略するが、通から

理をして投げるから、つい四球に 理をして投げるから、つい四球に

H

慶戰餘談

三强いづれも緊張を缺いだ

此で容易に闘國が出来ないらしい人物の旅祭を設つたが勢農政府の阻力を対している。

された當年の勇士八十名

御寄稿について

に除りに開

名古屋案內(中央廣告社扱)

要し分けだつたから、文脈を 製みる、表年は鈴木史亨氏と

の語の連中になめられたのも無理 も準酷もせない。 の語の連中になめられたのも無理 も準酷もせない。 の語の連中になめられたのも無理 も準酷もせない。 題なし、それから個く面が

を文字的に有名な存在である。 を文字的に有名な存在である。 が、人によつては東京の紫人解析 では第四位か五位だとおどす。 では第四位か五位だとおどす。

IN 8 BODY TYPES

商報生地見本無代進星

大流行のろざし手藝



名古屋市中區住吉町二丁駅米手襲材料卸売



hallenger



君…一寸坂本洋服店を呼んで吳れ給へ、此の度の旅行 着は阪本にするから…電話は7020番だよ

では、後等の談を開けばホーマー 動場ルーマニアに併合されたので

大からである、戦後蛇めて見る歌れ来てて居た、彼等の郷里トラの日を離り、殊に自國の嬰化には 多数は家さへもなくなつて居た。 八十人は今度忽蔵としてブタベスした多数のハソガリー兵士の中、 出て來たのである。人々のうち 地方の如きも當時の も居た、観覧旅行の途中に於て機の日本に出張したといふものさへ

は は くモスコウに辿りついた處勢農営 はモスコウに辿りついた處勢農営 になるにかけ彼等に とがず、あかず、殆ど飢餓に凝した これがずがあかず、殆ど飢餓に変した。 これ これがずがあかず、殆ど飢餓に変した。 これ これがずがあかず、殆ど飢餓に変した。 これ これがずがあかず、殆ど飢餓に凝した。 これがずがあかず、殆ど飢餓に凝した。 これがずがあかず、殆ど飢餓に凝した。 これがずがあかず、殆ど飢餓に凝した。 これがずがあかず、殆ど飢餓に凝した。 これがずがあかず、殆ど飢餓に凝した。 これがずがあかず、殆ど飢餓に凝した。 これがずがあればいる。

るのである。それはフルベースの 時山下が出て、投手器木が繰りに 苦心し過ぎて四球を興へたことに ある。以ヒを繋するには獣の山下 ある。以ヒを繋するには獣の山下 ◆…七回に朦朧が二點入れて同 あるが、あの時は

◆…十八日の第二回配は第一回 第二回配は慶應の方が當つた。自 第二回配は慶應の方が當つた。自

の原因について 元古井町一〇

第二回酸は第一回

製舗

谷

山田製作所

は本盤を陷し入れ、決勝の一點をおった。西村の返珠は水は不幸であつた。西村の返珠は水は不運の時はこんなもので、森はそれを後進したのである。総足山下になる。 な下劣な頭次はなく である。時々大連のファ

投手の投球 實賣上保證 十五圓以上三十圓迄確 十五圓以上三十圓迄確 十五圓以上三十圓迄確 新来特許二三二七〇七號 新来特許二三二七〇七號

見事な、且つ理想的な應接と言ひ のは願敬の應接感で、これは實に のは願敬の應接感で、これは實に のは願敬のの表のた。最も興味のあった を まな 数手がモーションを にあつても、数手がモーションを にあつても、数手がモーションを

ひます、もちろん、紙上の匿名には本名御附記を願ひたいと思ふべきものなのですから御投稿がべきものなのですから御投稿

は不幸であつい

投書歓迎 不親切――さうした事實の活連商人の顧客に 對する不行假に大阪屋號の記事でいへば

ものとして既にそれぐい

股部養鶏園 電腦東四三七十里

假母器 州卵果

生雞

三三七八話電

遊底銀街鎖速速大 **店帽製野西**



趣味深き

夏の一海水浴 避暑旅行 山遊び 思ふだになんと愉快ではありませんか……。 此れ等は洋服から生れた腸だ……洋服は坂本から……

坂本の洋暇は潜心地が良くて・活動に散歩に好みにも 合ふ安價で親切だからね…… 坂本は常々斯業に科學的研究を重ねつゝある現代洋服 裁縫の創造技術家で熱心だからね…… あ…そうかでね 洋服は坂本へ決めた!

番一果效 すまきつくよに質が粉白 んせましがれ崩粧化 すまぎ防に分十なけ幾日 すましく し美りきつめを肌む MISONO NO TSUBOMI

理

工部へ 場へ

11 南內 滿田 **兩大理石材店大理** 必

物 需 0 For All Fine 品洗 Laundering な濯 MANCHUNA SOAP MFG.COID 4)

鹼石クーレ

動務分は数 食歩張し、 ののき調 客劇怠臭 のののの 惡宴船音 保健教急の保健教急のない。 及の

新エセツクス着チャレンデャアー

立派なチャレンディー 總での品質に於いて這車の所有者は最も高貴な譽を有

す 大なる威力と―快速力―圓滑と―長大 廣々とゆったりとした座席の充分 なる事―外観―細部―操作の新規なる事!! 大型車の廣濶と安樂を以て皆樣方

夫は大きく見え旦つより以上事實上大きいのであります 二段落し骨組はボディの高さを低からしめ然して座席と車内 の清潔を増加せしめました ボデイは非常に廣々と堕席がとられるが故に すがすがしい氣分と確然たる形態を興へる

操作する時は直ちに加速度がつき 立陵に於いて强大であり 坦々たる直道に於ては非常に輕快であります エセック

ス號は之等の事を易々樂々となし遂げ カーには少しも無理な努力も要せず 又カー操縦者に取りても少しも神經を興奮せしめるが如きことはありません 常に欲するまゝに自由自在の速度が得られ 如何なる程度の操作にも非常に経済。

大なる動力と圓滑なる機能即ち大きなクラッチと新しいギヤーボオクスそして新しい特異點を有する全モーターに亘る

エセックス競は上記の知き間に於いて他車にチャレンジすることは恰も價値においてチャレンデすると同様であります。

安全と安樂即ち運轉と乗車の安樂な點に於て異歌な性能を保證するところのローダビリティを有するのであります。

1930年式 再びチャレンヂャアー

型錄送呈

的であります。

の興味にチヤレンジします。

改良は顕著にして且つ完全なものであります。

ヲヂオ英語講座

(大連放沒局五月廿八日午後七時放沒)

大連商業學校 上村又一

(第六囘)

Situations Wanted-Female.

Secretary-Stenographer, desires position where initiative, efficiency and executive are essential; excellent stenographer, rapid and accurate; last five years in office of advertising manager of leading daily publication; good advertising back-ground; attractive appearance, good education; age 23; capable assuming duties in absence of executive. A 1029 Times.

Household Help Wanted Male.

Gardner wanted, experienced, responsible married man, to run 18 x 30 greenhouse, do general gardening; one who is clean, neat willing worker, to take an interest in estate, New Rochelle; to operate Buick automobile; live in 4-room apartment, with bath, over new brick garage, heat, light, Frigidaire. Telephone Columbus 7640 or A. L. Newton, Buick Motor Co., Broadway at 55th.

Furnished Apartment.

70th 155 West-Three luxuriously furnished cheerful rooms, 9th floor; Block from subway or elevated; grand piano, radio, Frigidaire; leaving suddenly; sacrifice; occupancy immediate or May 1 Phone Trafalgar 9068.

保護者聯合運動會

『鴛鴦説明』上は足袋既足になつたね 今日はお父さんやお母さんが競走に出

見童合同の樂しい運動會を開いたが「鬼童合同の樂しい運動會を開いたが「鬼」 大廣場小學校ではきのふの海軍記念日

大廣場校

指導の出來る校長が果

教育界沈黙の罪は監

吉野町六・名古屋館電六三一層便利但價格は勉强

薬及治療

一商會電七九九三大連市大連市

野年の統一とか、各科の系統 野年の統一とか、各科の系統 といい、とのは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のに、日本のに、日本のに、日本のに、日本のに、日本のに、日本のに

貸倉

通り日本タイプライタョロを開発を入四七一の日本

山通(日本揺近) 吉 野 娘電話入五九八番

宿

和服より洋服

和服の生命は糖にあると云って美ない程、帶が美的要素の重要ないであると云って表してこれ位の苦いものはない、とってこれ位の苦いものはない。 コルセクトを田

土地・
震話六九八七番・土

フヨウ品

貸衣 **夏**婚禮用 電高を町で

安那服の準備有日本線際の準備有日本線際









器四六九二番

淋毒 性學鬼炎 蘇亥

四公園町六九電話八二〇三番 ヒシカワ薬局

大連自動車學校若林迄 電ご 中調の 車譲るシボレーサバ

ホネッギ

大連市吉野町ニ五 野中醫院

明女研究生一、二名採用) ・ (男女研究生一、二名採用) ・ (男女研究生一、二名採用) ・ (男女研究生一、二名採用) ・ (男女研究生一、二名採用) 性

皮 沙尿生殖毒病 電話セハホセ 病和

通勤家政婦 女信館ニハボス 「野」

身元確實迅速派 美濃町五

マツサージ院

8 イワッキ 帰町城盤|日丁四町速浪 ロウナミ 番六五七三部町

・堀井商店 司三五三番 最近當地田身の懸生が内地の磨生と能力上の問題で比較記載されるとは私もよく聞くことであるがことは私もよく聞くことであるがとは今日の満洲が既に十數年の滿別と異り、母國と同一の水準に塗されるで、皆は満洲に來るといへば内地で働けない所謂あぶれた糟された。

な内地からの渡水者と競野して負な内地からの渡水者へであては之等優秀らの場無な者へであては之等優秀らの場無な者へであては之等優秀

に頼んで洗漉してもうまこ. ・ は頼んで洗漉してもうまこ のでではたき出して刷きで除いからセル地や離紗の常版は棒で全からセル地や離紗の常版は棒で全

教育夜話會

とだと思ふ、細目 貸間

大連網生

牛乳 なら 大正野り 伊勢町大龍七七七二・九四八四 一井勢町大龍七七七二・九四八四

牛乳 は常盤橋のサクラすし (現) (人) 上京、 ・ 一部の場所では、 一部の場合では、 一部の場合では、 一部の場所では、 一部の場所では、 一部のの場合では、 一部のの場合では、 一部ののののでは、 一部ののののでは、 一部のののでは、 一部ののでは、 一部のでは、 一語のでは、 一語のでは

御一環大事参上致します 東京 大連市二葉町 10四 東京 大連市二葉町 10四 東京 大連市二葉町 10四 火事。用意な

にんしん 按腹 乳もみ其他腰痛手足の痛む細方母 乳もみ其他腰痛手足の痛む細方母 乳もみ其他腰痛手足の痛む細方母

うるしぬり 新調・修繕・塗替 大連 漆器 製作所 大連 漆器 製作所

ラ越情的の 荷造發送は叮嚀迅速 大連市寺内通り四十七番地 大連市寺内通り四十七番地 大連市寺内通り四十七番地 小寺藥局 重富国家 大連西通・常線継・西廣場中間 電話七五二人番

常盤機筋四通角 **越**圓明

隠園ケー

コルフバック

銃

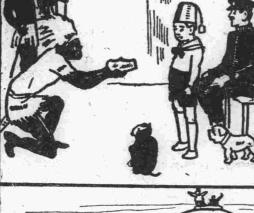
大連常盤橋筋西通角 音器修理(設備充實) No. 1

始めます

近日中廣告文の種詩を

党め切





帽子や洋服の



英文 及邦文タイピスト生短期 芸部通九六北伽裏

思介 電話電報 (本) | 1 日本 |

西品 紫霉葉債券賣買金融

蓄音器修繕は

専門のヤナギヤ

タイピスト短期養成



女給

數名入用

金

大満屋ホテル 電四六八五番 大連市信息町八七 大連市信息町八七 大連市信息町八七 大連市信息町八七 大連市信息町八七

三番地の五 永島電二一六七八 対容 対 大連市 後路町

大連俱馬町西広場上ル

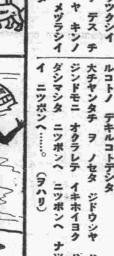
パッキング

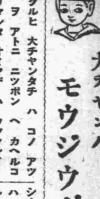


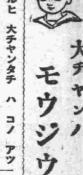












人チャン 方

(113)

小店員人用

ペテーモートカメラ 東天辰速通り 白帆

家族 此印に限るが化粧紙は 此印に限る

大連市響城町五八 南海営 温山 大連市響城町五八 南海営 温山 常語写 なら やぐらすし 常語の 衛店四六二七番 高順の 衛店四六二七番 電話二一五九八番へ 蓄電

此のアトに



職をこらして見詰てゐたのは由 この錯難した龍三の表情を、深

かし、花子のことも考へてやら

0

▲生れつき色が白いや

うな白さご・・・

238 161 162

▲上品にそして清新な・

▲脂肪のわる光も消え

▲色の白くないのが自然にかくれ・・

あぶら性の方ー年ば

いの方にもし

Ħ

なってよろり

と驚きの影をあげると、眞蒼に「あつ!」

由泉子さ

くと二三歩後へよろ

小探 說偵

印

横江溝川

利規定書送ル

めぶら性の方に肌色美顔粉白

では今にもこの人が、 と言つてくれるかと思つて、腕と言つてくれるかと思つて、腕の髪といふものを知らない彼女はそれをどんなに期待してゐた事だそれをどんなに期待してゐた事だるれるが、 自分は全身を そんなに送、職を難はせてるた

医原桐 一九二四語電

下森町南原



▲落物

た美しいお化

批が出來ます

は



似めにも自分たちを結びつけてる



色の白く

くない方

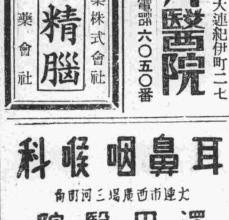
の白粉





の目的を達する最新樂手駆に樂に迅速に治癒 治つた天下の名葉バお祖父様もお父様も ルミチ 軟坐 膏藥 II-19

發賣元 児科 製藥株式會社 万醫院



澤 醫 田 0 - 四五話電





大四二十七三試 十十十五 五日日用 日日日日 分分分分分分分分 特に… 所、中等子きこ子 用。将等産はけ内に あれず。繋がの膜を 弧炎 十五三二一五二 周周周周國後後

++

した 腹部 足を眠る 極い痛い 血・痛に冷を底を 寝た眩・ 異。み 込を同言語を最も





地臓球臓から混

白米豫選

舞粗

一清淺川一六秒九(参考部

▲B組 一着久保村喜代(十四秒 二着小川正築、三着競非かほる 一着高田伸子(十四秒五)

競技

一着阿武一一秒九、二着福

着藤浪一一秒七(獨走) 着非沼一一秒四、二番プ

B組 一着オゾア、二着平野、三 内田、三着橋本 内田、三着橋本

八百米豫選

一着倉西二分一三秒、二着

着キヤノン一一秒二へ獨

潜久富

★E組 一着八木須磨子(十三秒)

●四組 一着高見 静(十三

二着河合產子

一着ゴンザガー一秒六、二

着カドレス一六秒九(多

後三時頃より

細雨降り出し熄

川村英男・六米五二

ンダリがラストへピーにて先づ三米をリードしたが比れているとして観楽固

成競技入百米実リレーの成績左

支那は

オミ

は、アランプラ、ゴ に島チーム(カンダリ、 ののでは、中 ののでは、中 ののでは、中 ののでは、中 ののでは、中 ののでは、中

極東オ

IJ

大會第四日

男子千五百雞

一着丸尾馬芳(四分四十

着西浦勝次郎(四分十 下路、三帝國澤利明

日本の勝 上綜 競 利に歸す 技

、東京二十七日愛電」極東大会第四日の二十七日は午後四時にかり戦から無遇はれた空間懐が認に聴となったが、随所に搭載に登り戦から無遇はれた空間懐が認に聴となったが、随所に搭載できるり、では高れの選手、ファンが航度に線型立するりちに優勝の日章域では高れて変に、大きには、100mmでは、

雨中に各選手大跳躍

華島本 の成績 二一・八一二點

シ福 ァ 2

廣松 鋼ノシ 1文 松 裕佳ル雄アゾ王 女子砲丸決勝 石原園子 七米六九小山内カラル 七米八九 情投決勝 信投決勝

野修一一米七九川石太郎 一米八三川石太郎 一米八三川石太郎 一米八三川で 一米八三川で 一米七九

中島代るやパトン

女子百米豫選 を聴し今や人気を一身に集めてるを聴し今や人気を一身に集めてる。 へることが、電分階と記ま

題く在連の日支ファンに紹介すべ は代支那の名女優、 草湯裏の水連 劇那支 日支フアンにお日見得

卅一日から三日間協和會館で

章遏雲が

本社主催の觀劇會

で、第過數は感覚解既に老い意製 た、第過數は感覚解既に老い意製 た、第過數は感覚解既に老い意製

に花を添く、それに二三の歌友へ 半丑などの男女優が紅紫とりどり 連始まつて以来の壯陽を呈するこ るし、その他李藤山、栗塚亭、一(男優) が特に北平から助演に來 へた寄花安舒元

ない、以上の味さへ出し得る彼女の来演に、 以上の味さへ出し得る彼女の来演には、如何に日支ファンの血を湧かれて、 現代老生駅一方の雌と を解へ、頭は女である爲めにそれ、四郎探母、芙蓉嫩、女起解、春素と云ふ事情にあるとき、その眞誠とになつてゐる、出物は虹質闕、 なた支那 な世解、春香 な世解、春香 であるから、であるのがのである因々

が、最近ヒシノ〜迫る生活難に耐

ので第三夫人玉貞は憤慨し、かつてずひ、其後夫人一族を解みない

藤ストレートで勝つ 日変庭球單試合成績は左の加く佐 スト

標の差は

女子北支排球二回戰成戰左の如し北支女子挑球二回戰成戰左の如し 佐藤に敗る 世

市 井 東六

経過 布井對邱飛藤は一セットは十對八と興味ある接職を貸し ニセット途中にて邱飛海足に痙撃を起して倒れ棄權し布井の勝 權三人

手寒でして左の如く布井選手の勝いませりトの途中足部に刺激を悪いるかり、呼選手の後中上となり、呼選手 邱選手棄權

トで

痙攣を起 もなのラ

褚玉璞 醜い 遂に

遺産の争ひ

茂一

族か

支那(三——〇)比島對支那似球戰成績左の 素那イ球比の 暗球では は は は は は は は

租 一荒津田晴一郎(四分二 着角谷保次

三七 戦を繰返し比島本敗す

日本[二六] 一〇]支那 日本大勝 對支籠球一囘戰 を使ひとして光風楽構成力を訪れた。 を使ひとして光風楽構成力を訪れた。 に変なを変すうちに微粒となり での批楽十数名に命令し前記三名 を打つ散るの場行を加へ途に採氏 を打つ散るの場行を加へ途に採氏 を打っなるの場行を加へ途に採氏 を打っなるの場行を加へ途に採氏

日の試合における日本選手成器左翼電】フランス庭珠選手棚大會本

渍

日本選手戰績

一大学(場) を貸はされ目下回 を貸はされ目下回 を貸けされ目下回 を貸けるれ目下回 を貸けるれ目下回 を買けるれる 大連響に提出し、双方連日呼び出 されて中島係官の取調べを受けて あるが、玉熈は廿七日午前十一時

同一门回瞰

安部(日)(七―五)ゲーネ

グン オッコ (二) 一大 大 一 四) 佐藤(日)

劉珍年の手に捕へら りに傳へてゐるが昨 大僕の遺産が莫大で

軍縮反對ビラ

懐中の男捕ふ

第三夫人から告訴

腕力沙汰こなり

取得の野ひが特ち上つた、殊に構取得の野ひが特ち上つた、殊に構変をあぐつて親疾間に相響大大な遺産をめぐつて親疾間に相響大な遺産をめぐつて親疾間に相響 電視受を 第二夫人たる市内青製薬十九番地 原で市内光風繁五〇番地に住む補 形成氏の三女補素真(三)と構氏の實 が、補氏の質定されてゐた、とこ しい葛藤が繰返されてゐた、とこ もい葛藤が繰返されてゐた、とこ を踏んで遺産の相線取得をし を踏んで遺産の相線取得をし

東京二十七日發電』二十七日午前十一時水交計前に於て天皇陛下行幸直前邦腿の群衆中の愛宕聚員取り押へたところ、男は建が愛見取り押へたところ、男は建立が愛見取り押へたところ、男は建立が愛っている意味のピラを所持し居りでいる。
「東郷元はに皮紫常見を遊べるため

と土間に額づき低頭平身してゐる 電機製造に難し日比谷製造が目置 電機製造に難し日比谷製造が目置 した件に関し、同組合では被害者 して丸山響静線監並に日比谷製造が目置 を告訴するに決した 市電從業員組合が 丸山總監ら告訴か

質別とも思はれず

英雄の

移り變る人の世の哀れさを物語つ

で夫人は本月廿日ごろ母孫氏、從してるたが、選に響れられなかつた、そこ 移り變る・ 英雄の 生活難を苦に

水夫の行方不明

八妻の投身未遂 失業の夫と三名の兒を抱く 昨夜露西亜町海岸で 大山通り十番地科、文字三郎所有發展、に出應中であったが、十六日午後時帯の際乗組水大がロープに発き込まれ海中に浸入、そのま、装を捜査したが見當らないのでそので大騒ぎとなり、附近を捜査したが見當らないのでそので大騒ぎとなり、附近を捜査したが見當らないのでそので大騒ぎとなり、附近を捜査したものであると

奥山愼次氏着哈

田一り餘戦に移り午後十一時路會裡に 長菱感で組合萬歳を三唱、それよ 長菱感で組合萬歳を三唱、それよ 院加黎中であるが生命に別歌ない 東で來哈したが、夫人を三十スに 東で來哈したが、夫人を三十スに 東で來哈したが、夫人を三十スに 東で來哈したが、夫人を三十スに 東で來哈したが、夫人を三十スに

大連運動場の

ル開場

瓦井、邀職の三<u>巡査がこれを</u>要見 附近で約魚中の大連艦動務の宮田 附近で約魚中の大連艦動務の宮田 である。 一大道・一大連艦動務の宮田 でから、 がよく でから、 がよく

で御座いますから御散策のお序に是非御立響の上編高優秀なる品……至廰なる定價……共に自信ある品のみ

今日北京より多數入荷致しました

して最も相應しいお品で御座います

止札にて陳列販賣致します

緑の葉に露置きし色に似たる翡翠は夏の御襲身具用と

優秀なる翡翠

以下突緩なし

一個宛

支店

與田時計店

日日 月五六

大五四三二一

金二十圓 同 商品祭

二町

本店 奥 振替大連三九一九番

御買上げ一圓毎に抽籤券一枚進呈

(但し此の券五枚にて即時抽籤)

品

田時計店

新 8 世界各國 本各地名産 東京風菓子謹製 お多調豆昆布 びかに 名 ィ白ェ 酒類 部付ヵ浪ピび 大阪特製の大阪特製の大阪特製の大阪特製の 富 鹽岡名命 珍 食料品 'K 大祖大山海 物



夏物御準備として御徳用な品を澤山取揃へて破格提供致ます。 一大ツトと 御臺所用品賣出して御徳用な品を澤山取揃へて破格提供致ます 夏物御準備として御徳用な品を澤山取揃へて破格提供致ます

日午後決定し發表された 指符會をお催しになる旨二十 御招待會

各國選手

總裁宮

オープン五千メート

状き返しラストスパート例に依 北本を投き北本三千五百米にて 北本を投き北本三千五百米にて

少年野球戦

五百人の歌合體操、體操學校生徒の體操ダンス等が行はれ、より盛つてゐるが競技場では午前十時代より中等學校生徒千年年 秩父總裁宮殿下 各競技を御熱心に台覽

今夏、全満的に本社主催で擧行

では大日本少年野球協會主催の下げ内地は到るところに地方的少年 野球大會暴行を見、殊に東京に於 野球大會暴行を見、殊に東京に於 の始球式を帰るし、また各芸宮殿下野球大神を開催、是くも遺宮殿下にすでに十一回にわたり全河少年 大通少年野球大倉を復活し更にこ ・ 大通少年野球大倉を復活し更にこ ・ 大通少年野球大倉を復活し更にこ 解を求めた結果、いよく 左肥規 一 電局及び 製校方面と 指側、 説 説

決定した大會規定 ームを以て最後の覇権を罪ふもの れ豫渓舎を開催し州内外が優勝テ

全福洲少年野球大會州內

力を除うした實業壓主線の大倉は電大橋の割である。なはいて開催の割である。なはいて開催の割である。なはいて開催の割である。なは、 ▲主將會議 六月二十八日、(土曜 変社にお

配のうへ減洲日報社運動部短申の證明書を附し監督名選手名明の證明書を附し監督名選手名明書及び校署 ▲ 使用ルール 大日本少年野球協會ボーン説と 大日本少年野球協則に依る 年野球規則に依る 年野球規則に依る 年野球規則に依る アリストラー 大日本少年野球協会 ボール・スポート 大日本少年野球協会 ボール・スポート 大日本少年野球協会 ボール・スポート 大日本少年野球協会 ボール・スポート 大日本少年野球協会 ボール・スポート マー・スポート アー・スポート マー・スポート アー・スポート アー・スポー 大連野球審判協會に委任

水上高組合館立二十周年記念 で際藤組合長十年間の経史を語り が表談式を行ひ、同時に同組合の の表談式を行ひ、同時に同組合の の表談式を行び、同時に同組合の の表談式を行び、同時に同組合の の表談式を行び、同時に同組合の の表談式を行び、同時に同組合の の表談式を行び、同時に同組合の の表談式を行び、同時に同組合の

を復活

d

新しい中で ・ 一本 ・ 一 ・ 一本 一

高野盛雄でも一般名―を鎖つて要類ので、一般のでは、一般ので 果しつひ悪事 所持金を遣ひ

より開始することになった

▲開場期間六月十日より九月末日まで▲曾雲一、期間祭一般二圃 ・ 小學生五十錢、一、 たほ 會費は 昨年 同様 左記の如くで 月十日より 開始することになった

組立の簡單
あ値段の安い

行洋和京

「財場では毎年より開場期を早め六
り、一般の希望もあるので大連選り、一般の希望もあるので大連選
り、一般の希望もあるので大連選
り、一般の希望もあるので大連選

六月十日から

滿鐵社會課

舞見御 純 純 ※





一日活現代劇臺本より

Minne and Miles

宣傳のため

正調「尺八

八一本づ

٨

無代進

母を

見

大人はそれ以上倭子に口を称か

酸证阿四丁引

な微笑を膨へ乍ち、優しく倭子夫人はわざと類には何氣ないや

は ました。 地強しました。

増進するのが残精强脳藥トツカビン

だ、ての頭腦を精力の源泉を補給し

の科學的資務であると信す。

古本

町二〇文学

出るには豫潮たる頭腦を精力が

ゆる成功と幸福が豫約される。

便間より一歩前に出給へ、

其處に凡

もうお稽古はお仕舞ひ

自分の力を繋めようとするかのや一般さ出る涙をおさえた。もう一度

そこには夫人が立つて居た。

その時 私は自分の力を知りました。

尖端を行け

失人は静かに封筒を手にしたま

志子の部屋に近づいて來た

その日に一つなかった。こちらへお伺ひしたがったった。これにしたがった。これにしたがったがったがったがったがったがった。

かつたのである。

後女の類を楽めてみた紅は額にも 関って、館全艦が悩ましい違恥の

もな機法を御知らせ申上ゆます を課さ方に自分の概毛になりま

(三銭切手封入下さい)

池田

はな子と監探下

西部である。

けらなな

私がいけないのです 私がいけないのです

私は、自分に力がならました

セル小倉厚司

大連市信慶町市場 木

で約販賣御希望の方は由電話神中電話神中

薬店小間物店にあります

東京 太田春龍堂

ととをよく知つて居り

1144

唯自分自身を返り見る事がはづか おす可き理由もなければ、十志子を が、倭子には十志子に難して恕

志子に黙して恕

かに洗んで居た。自分底が初めに が振かの紙幣が入つて居る封筒を が振かの紙幣が入つて居る封筒を が振かの紙幣が入つて居る封筒を

「十志子さんへのわたくしの今日 のお稼古は潤みました。さらして である事をお告げ申さらと思って 此魔まで続つたので御座います。 財機、わたくしはもらお餓餓をお 数へ申す事はできません」

夫人の言葉に影かに興を下げて まり行こうとする倭子の手を夫人 は引きとめた。

なりました心ばかりの 失禮で御座いますが

面座

した答へであった。

よくわかるやうです

私には貴方の心持ちが

子供部屋では、今さら乍ら泣きじやくりながら十志子は倭子の前 奥さんだわ 夫人の目には新らしい涙が濫れ

一大人の酸には驚きと、苦みと、 は最も強かつた。優しい夫人の心は最も強かつた。優しい夫人の心は、此の自留的の静脈を聴いて、 後子の實情を知つて居るだけに、 下さいませんので

ゆつくりと、低い酸で答へた。 力が御座いませんので私にはお数へ申す 雅二言三言。俊子は強て取らせやうとする夫人の手を覗く掘り締めただけで、逃げるやうに強を出めただけで、逃げるやうに強を出 めただけで、 しはしなかつたのです 奥様ー わたくしは

あたまのハ

から云つて倭子は伏目になった

五年間の苦惚

3

→ 神經衰弱症 真き 體験を聞ける

時代の必要が

ズコスた



店本衛兵傳谷神 誤 草稜京東 元造藤

明日の精力を造る 今日の勞苦を忘れ

大阪商船 大連 支 地 理 店

リスト

站基出机

るく下刺療法の如く只單に腸管内の内容吸着療法とは腹痛下痢に對し普通用ひら

アドースの特殊價値

を排泄せしむるのみに止まらず薬物の

勝管内に停滯して中

癒の目的を極めて速かに達し得る副作用を感ぜしめずして奏効し治

從つて一般腹痛下痢に對するアド

ースの療法は身體に倦怠疲勞等の

店商吉友澤麗 二町修道版大

朝鲜郵船

使用上質に便利な最新吸着剤であるには極めて少量にて効力顕著であるからには極めて少量にて効力顕著であるから學的操作を加へ一層その吸着力を增强し

る合理的療法であります

を整へる處の所謂學理と臨牀とを合致せ 又は潰瘍面をも被覆して腹痛を鏤め便通

でに吸着脱取し更に胃腸壁粘膜の損傷部

症狀の原因を成す毒素或は病原菌等を

秀なる植物性炭素に特殊の化 然してアドースは吸着効果優

牛天 阪 衛 裔 帝 行津 行津 行

養相玄淡相勝玄淡 老模武路模浦武路

■ 開刊行送 NA 经营 李浦行 本 野 船 出 帆

近海郵船財出帆

六月十日

(-)

けざ御着連の李鍵公子殿下

隴海線戰況

に在って全軍を指揮してゐる

銀山氏は目下石家莊の西方軍を緊ਆしたと関へらる、

『天津特電二十六日登』 閣議山氏は賈慰憲氏等を能へて石家庄に離りしてゐる 戰況次の如ししてゐる 戰況次の如し 最前線は獎鐘氏で臨鎖を固守し南軍は 王金鈺

誠、宋哲元氏等戦線

臨穎を固 守し南軍は 王金鈺

師を指揮し闡封附近まで出してゐたが、昨朝流彈に中り左腕に負傷したとの説が傷へられてゐるり知つて驟酸され三千餘の死傷者を出し退却した、蔣介石氏は二十四日以來闡封攻擊の橢瘍師第十一の後の情報に依れば中央軍は一昨日より昨未明に宜つて闡封を總攻擊せるも北方軍の狭死的應戰に依

山西軍全線總攻擊

野鷄岡で南軍を撃破す

は韓氏』の民衆は多數徴綬されたと貨傷兵を南京に設るときは後方に大影響を及ぼす魔あるためである『寫画の民衆は多數徴綬されたと貨傷兵を南京に設るときは後方に大影響を及ぼす魔あるためである『寫画

に逮捕されたとの説もあり、貨態兵敗客のため戦都盗駆撃氏は重傷を負った、また蔣介石氏は韓復渠軍のため艦導第一師は儘管、動封間において約八千の死傷者を出し節長馮鉄ける南軍の戦線は大混亂に降り損素莫大たるものあり

れば韓復渠軍の寢返りによって隴海沿線にお【上海特電二十七日發】當地城界方蔵に達した統州よりの電報によ

上海財界方面に達

た情報

太康方面──孫殿英軍は依──

拓務省構内に集中

大学 中国 (本語) は (本語)

を 本大教授資品氏がは を の 海

その漢の

\$

ル條良致再婚に就て

滿鐵新

來月二、三日重役會議に附議

十日仙石總裁上京前に發表

問題を起

と書いる談會

選舉革正審議

會總會

一世、
一世、
一世、
一世、
一世、
一世、
一世、
大平副總勢・中の仙石滿線總裁は無順
大平副總勢と同道師連すべく六月
大平副總勢と同道師連すべく六月
「
一日は日曜日にて休息し四日には

一日は日曜日にて休息し四日には

高令で 関係を受用せよとの 標底を 各商戶に配付した、 右覧原文は 青島特別市政府の決職したもので外

界寄稿家の家庭巡り

井上匡四郎子 多獅島視察

曾議決裂を賭

東鐵買收を主張

蔣介石氏負傷說

は最に闡封を占領した旨被表したが、そ『上海二十七日發電』國民政府總司合部

(日曜水)

用軍

蔣介石氏は

逮捕さる

長引か 勝

一笑に附 してあるが戦ひ

(個学院) として中谷優新局で、宇佐美、精繊原

保護機理事場の合為長は

か入氏出席の営

和平運動と兩廣軍參加 大局に重大影響

山東北部方面

育泉上海方面の國民 第元老組は海 神石氏の両目を保たしめ南北安協 が石氏の両目を保たしめ南北安協

るが、ただ今日注目すべきは第一

電点には株態領事以下官民数ー化石群数 は今朝九時中要無限へ向った、際 頭には株態領事以下官民数十名、 要要良氏代表張媛相氏、張嬰館、 五日内外爾方面殊に支那職との交 五日内外爾方面殊に支那職との交 で、総裁は標準

自重して 戦闘に参加しな、成るべく北方に寄せつけて駅内ではらしい而して戦闘地域を対する作戦らしい而して戦闘地域を対する作戦のは、

けさ撫順へ向ふ

邑、鹿邑、夏邑等には北軍孫殿 大車佐然城内に據りて頭弧な抵 大車佐然城内に據りて頭弧な抵 があったらしいが難車の費 大きである、北軍の下側ところ信ぜられ ない、蔣介石氏は一擧にこれ等 の難車を群り直ちに郷州に迫る 方かであったらしいが難車の費 力意外に强く作職は一顰煙のや うである、北軍の不利を知った も 力意外に強く作職は一切かれ 大きである。北軍の下列を知った の強車を暴れ廻つて南軍を である。

る集主勢とする場合は

1 でである。 ・ 1 である。 1 でる。 東明に在った石気三

澁澤氏首相訪問 可能にあらざることを立置し以て一整づいて今後の國防計畫樹立が不 進を待つてゐるが尚ほ劉時の狀神線上の禹城に進め主力を黄河南岸の各地に備へ傳作義軍の南端線上の禹城に進め主力を黄河線復築軍は一部を黄河の北、津 外地官廳出張所

曹州方面――石友三氏は考 城に在つて命令を待つてゐるが 城に在つて命令を待つてゐるが 城に在つて命令を待つてゐるが 「東陽遠、李景林氏等は郾城に在 「四で劉時してゐる きつゝある

對福府關係の無化防止に努力を挑

方臓は今の所これを

何なる影響を招來するか注目され事件が新に襲生したので職局に如

仙石總裁着撫

ふべし

「ハルビンニ十七日愛電」支那雌」に、張彦一 とけ 氏間の会見に際し支那は クワの製金棚に回識されるはずで 内間の会見に際し支那は クワの製金棚に回識されるはずで ある、耐して東支級道問題の需支 にあるが、支那雌は會議の決裂を ある、耐して東支級道問題の需支 にあるが、支那雌は會議の決裂を ころも常初の目的貨船に悪速す こうシャが飽くま 莫全權が本國に請訓 任を物色せしめてロンドン條約 電会部長崎留に張み絶えたりと を投げれば政府は海相をして加藤 部長を他に轉補せしめ適當なる後 でである。 軍令部長慰留に望み絶えた 軍令部長轉補か

では、三日の二日間にわたり 重でには一般では、一日の一日間にわたり をでは、一日の一日間にわたり をでは、一日の一日間にわたり をでは、一日の一日間にわたり をでは、一日の一日間にわたり をでは、一日の一日間にわたり

の途に歌く意向であると眠へられ、
「時政策派」がで若しロシャが願くま
一表はロシャの再考を促す意味で
一表はロシャの再考を促す意味で
一表はロシャの再考を促す意味で
一表はロシャが願くま
一表はロシャが願くま
一表はロシャが願くま
一本書物の目的資徹に邁進す 辭職届出を認めず

人をこれにまえんとするかにつきしては事前の策として第二の方法 目下種々協議中のものと見られる人をこれに据えんとするかにつき

關東廳內務局長

獨實業視察團

支那要人と會見

二浦氏新任

神田氏は大連民政署長

吉林省 政府主席張 作相氏は それ

軍令部對策は

海相に

補大連民政署長 任關東廳事務官(二等) 一种 田 純 任關東廳內務局長〇等 左の如く決定した 『東京十七日發電』本日閣議にて

碌郎

型富時大連市役所永井準一郎氏と 脚裏應内務局長神田純一氏の後任 に決定した三浦森郎氏は明治四十 一年の帝大獨法科出身で曾つて臺 勝東應内務局長神田純一氏の後任 日本の帝大獨法科出身で曾つて臺 明治四十

南方軍の大混戦を報じて来た。民

海から南軍の失敗を報ずるのだか

ら事實らしい。

南方は南軍の勝利を、北方は北 軍の勝利を親ず。これ支那南北新 軍の勝利を親ず。これ支那南北新

大觀小觀

民政署長 平へ向ふ豫定であると

その解決を想て「原語福相の指置に一つてある、而して「原語傾相が加廉」取合語長の關係であるから政府は一そのまっこれを容離すること」な

のにしてこれが不可能の場合にお

決に向って努力を挑ひつ

あるも

李鍵公子殿下

けさ御着連

関はり約二十分後、高級空極しの 自動車にて工業博物館に向はせら れた、生徒引率役の幹事清水少勝 たで、大谷大佐、紫内役の草場中佐も自 かにて同所に起き、牛田同館主事 より殿下に御彫明中上げた、殿下 には更に一同と共に滿蒙資源館 にはまます。 には更に一同と共に滿蒙資源館 にはます。

市内各方面を御視察

部の関係は實質上財部海相繁加騰 る結果に落意するとしても政府は『東京二十七日發電』政府繁軍会 一任し海相の努力に依つて如何な

適當の處置を講ぜん

水谷事務取扱語る の適材

問題解決の鍵を把握してある大 を訴訟を表すると共に盆 を訴訟を表すると共に盆 を訴訟を表すると共に盆 を訴訟を表すると共に益 を訴訟を表すると共に益

大連民政器長の後任はいよく 東際内務局長神田純一氏に決定したが、右に闢し水谷器長神田純一氏に決定して送り出した事は長宮の最も苦心され且つ最も安富な総論を得たもので臓に喜ばしい次郷である」と

まり殿下に御時間中上げた、出り殿下に御時間中上げた、出野では変えれた、右続つてを聴取された、右続つてを聴取された、右続つて

満鐵の御招待

はエジプト、カイロ(御見)型 電」高松宮殿下には二十六日夜 大時スエズ御着二十七日翌

御滯連中の

大連民政署長として 大連民政署長として

高松宮殿下

中後よりは認和會館に御成の管、 中後よりは認和會館に御成の管、

を開いている。 を開いては二十七日午後六時三十分 を開すこと」なったが御主領では二十七日午後六時三十分 を開すこと」なったが御主領で第一行を 歩兵大佐大谷嶋巌氏等二十三名。 歩兵大佐大谷嶋巌氏等二十三名。 では二十七日午後六時三十分 を開すこと」なったが御主領で総 を開すこと」なったが御主領で総 が一方となったが御主領で。 では二十七日午後六時三十分 を開すこと」なったが御主領で。 では二十七日午後六時三十分 を開すこと」なったが御主領で。 では、一十七日午後六時三十分 では、一十七日午後六時三十分 を開びたして高勝中料。 高級職は大

ビン總商會では今回吉林省敷府の 吉省國產使用

るは免れめの その結果、 全工式交渉などにも相當の影響あ 奉天側の影構内歴度も、また露

が事實の眞偽は、後報を待つよが事實の眞偽は、後報を待つよ 千 侧 午前 十時十五分 所 削 午前 十時十五分 所 削 午前 三時三十分 天氣湯毒

れては最初、忠男に を別合簡単に計ら、二月経った。併し、一月経っても、二月経っ

菊池寬新作

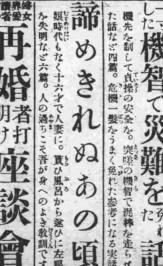
からず。目下問題になつ

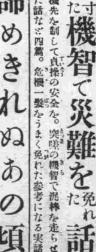
になってゐる小説

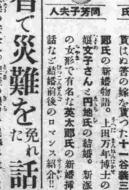
もとく、職が業育した男だ。 もとく、職が業育した男だ。

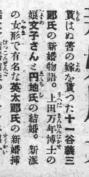
されたといふ。これが事實とすれ

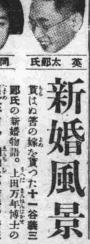
經衰弱の新療











、床次竹二郎氏、横光利

太田長官は小林秘書と、永山市長の三宅参謀長、西山民政

目動車に馬車に陸續として長したが、黄金繁式場に向ふ官したが、黄金繁式場に向ふ官

別大時より白玉山納骨嗣に於て意識ある日を就ふべく、この日

極東大會畵

東要認可令官、土屋洪院長、中谷田海軍駐在武官、鈴木無線電信所出海軍駐在武官、鈴木無線電信所出海逐隊乗組貸初め厚

生意義ある日を説ふべく、この日 る海軍記念日を迎へた旅順官民は 場所の興朡を賭した海殿に大勝せ

不京芝公園の水交社において なる祝賀

帝都訪問

天皇陛下

模擬艦隊の旅順市中行進

『東京二十七日愛電』「皇國の興」 ので、海軍では二十七日の配念日 ので、海軍では二十七日の配念日 ので、海軍では二十七日の配念日 ので、海軍では二十七日の配念日 水交社に御到着、御休憩所にて親 ける の海軍記念日

で下には御小憩の後正午被貨會場 に成らせられ千五百名の愛列者と 共に食尊に齎かせられ當時を偲ぶ 共に食尊に齎かせられ當時を偲ぶ が食に軍魃で用るる鵬結仮と數の 子贈い間し召され、縫つて海相の の日米に黄金藍一幣の地は一大戦

帝國海軍萬歳の

いや高し

を課い、忠願格域内も態格して市中と精験や戸母の関係はさやかな風に離へつて各官衙、市役所は自由と解しけれ 質會は午前十一時から大連ヤマトに祝賀無分が勝つた。市主催の収に祝賀無分が勝つた。市主催の収 で開かれたが出

十分文電観日千五百名の奉迎裡にせられ宮城御出門、午前十一時五野内府、一木宮相その他を従へさ野内府、一木宮相その他を従へさいて鈴木侍健長、奈良武官長、牧にて鈴木侍健長、奈良武官長、牧

天皇陛下 の代彰を佩ぎ込、この日天皇陛下には海軍へ装して総木侍從長、奈良武官長、牧田、一大宮相その他を從へさ

方法院長、大職、藤根雨滷鐵理 務取扱、椰井遞信局長、森本地佐藤『桑』艦長、水谷民政署長事

白玉山の祭典について

官民合同の大祝賀宴

- 五年前に我海軍が敵 ・ 五年前に我海軍が敵 ・ 一五年前に我海軍が敵 ・ 一五年前に我海軍が敵 ・ 一五年前に我海軍が敵

大連市主催の祝賀會 スに入るや君ケ代を合唱し永井市その他約百五十名、デザートコー 職軍人聯合分會長、村井商工會衛軍人聯合分會長、村井商工會衛軍、永井市助役

前八時出發午前九時上野の「空と海」博覧館場の上空を一周し午前十時代無事院ケ浦に簡遠した 本語問題では山田大佐指揮 で下に精鋭機三十六機、飛行船二 で下に精鋭機三十六機、飛行船二 を加へた大飛行脈を組成して 密 を加へた大飛行脈を組成して 密 を加へた大飛行脈を組成して 密 を加へた大飛行脈を組成して 密 を加いた では山田大佐指揮 では山田大佐指揮 が精鋭を選び 洮南丸船長に

説南丸、ありぞな丸の落隕事件に 瀬田丸、ありぞな丸の落隕事件に では十六日午前港南丸船長松 では十六日午前港南丸船長松 では、理事求刑通り政



在 藤 ── 邱飛海 在 藤 ── 邱飛海

▲二十八日複試合

日支庭球組合

オートバイ国突 市内でもは、サイトの一種町十二丁目大通工場貸水城人権では、サ六日午後四時半ごろオートバイにて聖徽小學校前十字路を探走中、石道衛衛馬車夫馬與雲でした衝突し馬に頭部を治二週間間である。 戒飭の言渡

大掛りな拳銃 大連を股に

連絡し巧に其筋の目をかすめて大神門、大浦間を十駿名の日支人が 一般終結によってるた事件 被告八名、有罪と決定し公判へ 名と連絡を執り、昨年初めから右八名は神戸在住の山本茂雄外

市内但馬町三十五番地無職、山崎、輔治、四〇) 明二三九

賢太郎(三六) 祐茂(四八) 群(三乙

行通信には只今のところ支障はなた、浦鹽、ハルビン間の列車の選った、浦鹽、ハルビン間の列車の選って、 南ふ一切の旅客を東部露支國境域二十六日沿海州より支那領域 た、浦甕、ハルビン間の列車のた形である、右は勢農官域のために交通遮断さは勢農官域のために交通遮断されるが、露鎖より支那鎖に向ふ旅は勢農官域のために交通遮断される。 「ハルピン二十七日發電」等 二十六日浦鹽よりボ 東鏡し壁における農民暴闘の外部へ ではハルピンロシア緩餓事メリニコ では、大は沿海州の暴騰食相調査及び では、大は沿海州の暴騰食相調査及び では、大は沿海州の暴騰食相調査及び のため満洲里に向った

星ケ浦公園の賣店

比打合に滿洲里へ向ふ

影漏洩の防止策?

統の大連密喩を企て最初山本の名と連絡を執り、昨年初めから の旅客を 五十挺、實曜一萬五千菱を警輸、型月十六日長順丸でキーゼル拳銃三百變、型八二萬一次、電照三萬菱、越えて十月二十四日 開発を得てゐたものであるが、昨年末其院に較響され爾來大連地方 1000 でからなど、 1000 でからなどのも 職と決定公判に附せられた中のところ ||八日終結、何

電生 生 軒

電のこれと

悪事ばれり頭倉庫番の

花小內 柳兒 科科科

光湖中部伊町龍井通角

モデル

国外的人员的一种人员 THE RELEASE 御婦人服と 連鎖店 中山婦人子供服店

立寄り下さいます様お待ち申して居りますが、サッパリとして諸器具も新しく誠に気が、ましたので愈々開業致しました、ホー致しましたので愈々開業致しました、ホー致しましたので愈々開業致しました。ホーロットリンパリとして諸器具も新しく誠に気改築中の爲め臨時休業中でしたが今囘落成改築中の爲め臨時休業中でしたが今囘落成改築中の爲め臨時休業中でしたが今囘落成改築中の爲め臨時休業中でしたが今囘落成改築中の爲め臨時休業中でしたが今囘落成

型が東京県県學校で開催される。 ので記れる。東京県県学校で開催される。 ので記れる。 のでは、 のでは、



與田時計店

東京にて多年實験を積みたる手腕家理髪師を今回敷名名手腕家理髪師を今回敷名に確ふ嫌いは個客標の御望みに確して御指命下されに使ひまして動めさせます。

日八十月五日 七月六 間期し出賣

優秀なる品……至康なる定正札にて陳列版賣致します 今日北京より多數入荷致しました で御座いますから御散策のお序に是非御立寄の上倒高優秀なる品……至廉なる定價……共に自信ある品のみ して最も相應しいお品で御座い

緑の葉に像置きし色に似たる翡翠は夏の御裝身具用

優秀なる翡翠 金二十圓 以下空観なし 同同 Ξ

商品劵

御買上げ一圓毎に抽籤券、象進星 (但し此の祭五枚にて即時抽籤)

を出し二十九號十九と寄付けず、 野村のオーバーハンドシュート、 七肥のクローズアップも効なく其 のまと戯を加べ日本三十三點二十 でも数を加べ日本三十三點二十

二型 本店 與田

勝討店

振替大連三九一九番電話六七三一番

舶來防水 白ヅック製 和製防水 リンネル製 ンネル製 金五

高級では夏州における里ケ浦公園で 東西解海岸に五戸の新夏店を観察 でたところ、この種西海岸に立戸の新夏店を観察 花、東海岸が河口側山林巌、田畑 在、東海岸が河口側山林巌、田畑 在、東海岸が河口側山林巌、田畑 たところ、この種西海岸には等 の路氏に決定した開店 り提灯競争、転り等あつて午後一供と一緒になって無邪氣に定り延 大廣場小學校では二十七日午前八大廠場小學校では二十七日午前八大廠場小學校では二十七日午前八

取消申込 辞降本日發行貴級のベンゾール」なる記事中該當級のベンゾール」なる記事中該當人認めらる、小包郵便物は誘緩衛

時略づた

きの 比島對日本

日午後七時から東京市主催の下日比谷公會堂において行はれた會製場内に澄るよばかりの盛館 機として東洋観響の夕べが二十機として東洋観響の夕べが二十

雷「印度風景」の映寫あつて高田 をイ子一座の舞踊あり、九時学院

籠球戰經過

善のタベ ふ東京市主催で

大會選手

手を迎へ

つほう、それは酸白い、

ある。

H

THE REAL PROPERTY.

「早速参上いた

衣紋を正した。

お山まで登りつめ、女だてらの誘い、お山まで登りつめ、女だてらの誘い、かいてはとんだ電艦の荒骸、一般をも、可愛いあの人に逢ひたのいばつかりなのに、せつかく危な

度目しかも驚ひとつかけちやア賞

い處を救けて貰ふこともこれが二

▲英語講座「第六課」大連商業學校

五月二十八日午後七時 連 J Q A K

郎が認もなく逢はせてくれると云 へずじまいなんだものねえ、五三

もいつのことやらああ

事とて実践受談風殺して、事とて実践受談風殺して、事とて実践受談風殺して、事

アイオリン獨奏(イ)アヴェマアイオリン獨奏(イ)アヴェマーアグノー作(ロ)伊太利風旋律ニッエッテイ作、鴻緻音樂會、池邦夫、伴奏本庄義雄 人夫「先代萩御殿政岡忠義の」太夫福田林玉、三味線竹本

筍 柳家重次樓

京

J O A K

日午後六時

原川はこれ以上きいてはゐられ 原川はこれ以上きいてはゐられ

を行ふ採版になつてゐる等。

ものを知つてさ、淺間の火を噴くかりに、それからお前さんと云ふかりに、それからお前さんと云ふかりに、それからお前さんと云ふかりに、それからお前さんと云ふりに、なまなかとなっている。

杵屋正春師の

だか

こゑて

顔っなぎ

ジラチオ

ふとる藥

脱版 これは 好い 機會だと 考へ
ぜひあちらへお越し下さる様
」

川の夜、御用とからめとらいって

いつそ変や大

大に期待の中心とされてゐる。 本作に残らぬ高級な演響振りは當 でを総る、江戸吉原連中の出演と

生

(123)

離っては見たがなかく に犬のらめき繋が耳底を去らない 「ああ獣な氣持だなア、耐らん」 臓川は鬱をしかめた。

色もて語り出すのであつた。

センスな捨丸師の帯壁な掛合蝦等といるな捨丸師の帯壁な掛合駅等

行は、各方配より異常な好評に級萬歳界の花形である砂川捨丸

艦座居襲り組の伏見、桃山二鸌は

に観客は陶酔して居た

一昨日の定期船で闘國した

常盤座惜敗

かるい唸きにつれて、ガックリ

「戲談ぢやアない、こんな苦い思

婆の家言

反って蒼白に筋ばつてくる。

小女が庭づたひに下駄をな

ではら、それは配合い、ではお願りに住まひ居ると存じますが」 「よろしい、客るか客らぬか御らけ、再三再四、己が全身をとりあげ、再三再四、己が全身をはらひげ、再三再四、己が全身をはらひげ、再三再四、己が全身をはらひげ、再三再四、己が全身をはらひが、悪心にしつかと組合せおくこの壁をもたせかけ、熟然に耐いては、性限に関って机・の出水縦によい性限に関って机・の出れ縦になった。

捨丸 前景氣さかん 一行の

に其の尖端を歩む、本郷に於ける 影報の如くユーモアーの旅行時代















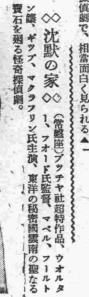




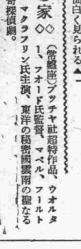


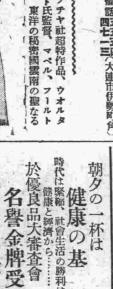






「如何でござらう、御訊ねいたし















快な興趣に醉ひ給へ

ヌカ





六月號發賣 | 部州五錢郵稅二錢

ジャパン・ツーリスト・ビューロー 代船で御旅行の事は 何でも御利用下さい **製話五五五五四**(大連市伊勢町角)

發兌 振替東京七二

鷄の

研

究

「さ、お魅ひぢゃ、三酸と申す年の頃は四十左右甲信の山々をわたり歩く猿のやうな男をよび出して質ひたい」 ものと筆想されてゐる

すぐさま を 大妖婆おカキョトンとしてゐるに すぐさま ながされ は、誘眼術中に陥ってゐる患者をは、誘眼術中に陥ってゐる患者を

先程は失機いたしま

本講談、ながそねこてつ」田邊南龍本講談、ながそねこてつ」田邊南龍本で後七時靜岡縣立工業學校より中繼一静岡縣立工業學校より中繼一時別ニュース 本特別ニュース 本特別ニュース 本特別ニュース 本時別ニュース 本時別ニュース 本時別ニュース 本時別ニュース 本時別ニュース の際知事白根竹介 岡縣知事白根竹介 一天萬乗の君」スクートン 作べ、)南米人跣足踊、シッドウ 作べ、)南米人跣足踊、シッドウ ▲七時五十

しい字がすらり 話小石川二〇一〇

学の下手は決して生れつき 学の下手は決して生れのき 生の講義と、親切叮嚀な談 生の講義と、親切叮嚀な談 生の講義と、親切叮嚀な談 に上手になれる、内容丸側 に上手になれる。内容丸側 に上手になれる。内容丸側 に上手になれる。内容丸側 にかがまる。 では、スグ生丸側 になれば、スグ生丸側 帝國習字速成 書ける 會

紳士用

レーンコー

七圓三十銭より

街店高銷車

肠

はなくりが打していると

通學用

防

水

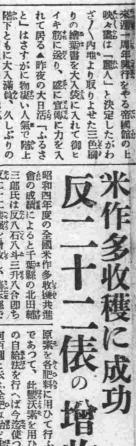
マ

智 東京市外大崎町桐ヶ谷五五番地大生産、大れには一般がある報題のために数上から置低を負ふて全拠する法が、大れには一般がある報題のために数に対して自然で創出に一般で創作等します曲楽蔵なく御申越下さい、大崎町桐ヶ谷五五番地大生産に入る ハカキで申込灰第無代推革を発行所東京市芝棚明町半一受験を製図の「自我は黄野学校の登場を 帰亀の子条子 ▼ニセ物の三倍もつ轉賣特許の ▼お求めの節は亀の商標に御注意を 店商尾西 すくなけ黍を足満御の方様皆は











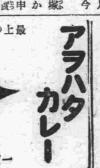
























府 金六拾錢

十二時半より四時 六時十分より十時十分まで 0 半まで 逃

間時演開 夜 畫 曾人が求むる近代戀愛のより鮮烈なより刺戯的なそ

ユニヴアサル社将作東洋第一獨占封切

盡映作特超社 演主孃 7 .

マ・プッギ・督監氏ドーオフ・ータルオウ・匠名 ! 園樂享の るな美甘も を味趣奇るま極慘凄に心巾



ブ英

拔が 洋得 畵 意 專填 問上 陣の

秀我

と十錢安に審付き其後も小形保合・松料保合に當市は六十九圓十五錢

近の海運界」

一体散

八段

ら屋花環店

鈔票慘落の跡

十九圓の暴落

大工二三兩級、當市は七十一圓別 機の小縣保合裡に推移したが、時 機能 で 十九片 薬割れ 十七日 六十九 川 東京 1 日 東

となり上海漂金剛落により十日四四十五鏡と反臘し、反蔣運動電行 四十五鏡と反臘し、反蔣運動電行 四十五鏡と反臘し、反蔣運動電行

味噌飲糧に六十九國八十五錢と打 九圓九十錢と上伸した、其の後無 大圓九十六兩巖とと伸した、其の後無

型上海標金は五百六雨源へ上伸に を上海標金は五百六雨源へ上伸に を表記が、しかるに四日倫銀

ないうちに六十一関係を唱してるたが、僅か半年たつかた かれいうちに六十一関係へと、 約十九関の大桑落を演出した即 が登落の跡を辿れば左の如くで

四日には七十六圓五十五銭と常市というです。

八十圓八十五錢の姚原は除禁昭和四年十二月

七十七圓丁度で大統會を行ったが、其後の低落により常市場は急落また。 風六十銭安に客付いたが、其後。 の低落により常市場は急落また。 急落、六日遂に七十一圓五十銭と一の低落により常市場は急落また。 急落、六日遂に七十一圓五十銭と一の低落により反撥を見せた。 急落、六日遂に七十一圓五十銭と一の低落により反撥を見せた。 急移、六日遂に七十一圓五十銭と一

大十九圓五十錢と寄付き保合商 大十九圓五十錢と寄付き保合商 大十九圓五十錢と寄付き保合商 大十九圓素に下落:在銀豐富で 銀帽は尚先き安領構への折柄支 北本日銀塊安、標金は九 十五日銀塊安、標金は九 十五日銀塊安、標金は九 十五日銀塊安、標金は九 十五日銀塊安、標金は五百二十 七兩感と實に未曾有の高値に踏 地は六十五圓七十錢と

日

如何に切抜けんとしつよあるかの一態を困窮して切抜け能はざる者も 翻し端午の決済に際して難人側が のがあり、今回の決済に當つては 観側の慘落が特産城庁に如何に影 商にも、その影響頗る甚大なるも

信報す るに足る方配の脈をでに倒産したものは大連公羅所能の相電有力な商人間に於て十一能の相電有力な商人間に於て十一能の相電有力な商人間に於て十一

要務商、銀商、銭服といよ順にな 第四十五萬圓に避すると讚はれる この外小商店の修養は調査困難な ためはつきりしないが少くとも三 ためはつきりしないが少くとも三 ためはつきりしないが少くとも三

特産商は樂觀

流の

彈力性が强い

病

麥粉の取引再び

澁滯におちいる

沢濟に
 惱む華商 人口倒産者はあるまい 句を控えて 吳服、料理、宿

は、電子のである。 は、電子のであるが、貨幣價値の下落と物價の品で表したが、電子関上のであるが、貨幣價値の下落と物價の品であるが、貨幣價値の下落と物價の品でおける華商側も30年以上のであるが、貨幣價値の下落と物價の品でおける華商側も30年以上のであるが、資本関は全に対した端午前の決済が、完全に出來るかどうか、一般に懸念されてゐるが、電子関より最近に至る銀相場の推移と華商側各方面の蒙古、電子関より最近に至る銀相場の推移と華商側各方面の蒙古、電子の表表を表現のである。

雑貨商が酷 屋も打撃 屋も打撃

錢莊方面

に對し救済方を

倒産者が多い中産以下の商人に

マバラ筋や薄資筋などが 多少倒産の惧れ も苦境

(八分の三安) 先物は十八片十六 ・有史以來の新安値へ慰落し、ニュークも派三十九個四分の一と (八分の三安) 先物は十八片十六 (八分の三安) 新安値へ慰落し、ニ の先何處まで低落を呈するか判 によれば本日の同地。監世である によれば本日の同地。監世である のため混亂が能にといかとも によれば本日の同地。監世である を記述されば本日の同地。監世である を記述されば本日の同地。監世である

銀行方面の觀測

(イ)東京駐在員骨員 (イ)東京駐在員骨員 (ロ)内地駐在員に附屬商業官 生として組合員の店員を派生として組合員の店員を派 選案第十一盟 護案第十一盟 高件

取扱變更を陳情

大連經由と同様にこ

満鐵及び朝鮮總督府に對し

が票は低落 沙票は低落

に付五十圓の墳證據金を徴収して付五十圓の墳證據金を徴収した。 大連展引所錢鈔信託に於ては終めませく 後信 増設 選収

計物期式 『陽明書』 新 一、三〇〇枚 一、三〇〇枚 一、三〇〇枚

角創勢伊場廣西市連大 前門正場市即濃信

奇三四三八話電 肺病、 健康増進に Œ. 肋膜に 一手配給元 佐々木洋伝

方は大十百百十一百同一 トナナナス六 三十 さい一個の一個では一個である。 五二七二二九九十三市三商

特約店

るしのたの 要が立い ÷ ・七三七般

ハム・ソーセージの外に 密呼

奥地市况(井七上)

サイレント・ハウス 本格ミステリードラマの白眉窓 解説…和良健・桂詩朗 解説…和良健・桂詩朗 彦

當市同事 常 |||||||限期• 正金(銀蘭定) 日本向營置資銀費) 日本向營置資銀費) 一海(向營置資銀費)

五二六兩〇二六兩〇

登出

2 封洋畵規問

生.

村梅太郎・望月禮子共演を記り、歌美湯子共演

大社第一回監督作品 ・マクナマラ氏診済 ・マクナマラ氏診済

東 風 物 語

ふ 鍵日活第一

十十十九八七六

◇ 番八十圖紮伎舞歌與新 ◇

二十六日 りよ

日間り間

料理等方式も原料品は値下りと 関力は微減で四苦八苦の形である 関力は微減で四苦八苦の形である 価銀またり は一流の壁いものは先つないと見られてゐる

今日の相場

市

况

有史以來の安値 十八片四分一に落つ

上海為替市場大混亂 がその内職合會提出の分は左の通 りである(職家第十號以下の理由 は略す) 案は一括して二十七日競表され

商

◆現 ◆現 ◆現 ◆別 「新東」 ◆ 総替及受渡日歩 ◆総替及受渡日歩 ・20 ~10

議案第十二號議案第十二號

大学 (大学) (

品東

安賣好きの市場の

廉低

加入案内あり贈呈

東京京橋第一相互館

(4) (3) 需效的 (3) 需效的 (3) 需效的 (3) 需效的 (3) 需效的 (4) 原文外的 (4) 原文外的 (4) 原文的 (5) 鄉通交通長野 副 三萬蘭校 三萬蘭校 (6) 翻譯 民情後藤朝太郎 即

の分質の御緒に履づっ分質の御緒に履づ

滿

内此るた燦よ見

は、本文と相待ち各地のあるが確を活寫し來り郷土地理研究の種戚者、例により鄭祉特攝無版と興味あるは此地方である。執筆者は何れも各地と興味あるは此地方である。執筆者は何れも各地と観の長野。葡萄の山梨等擧け來れば地文的にも 2 1 3 九州地方篇 E 監禁 北海道·樺太篇 医型针

錢六十三科設 錢十八圓二金 册 各

大系第六回配本(新規) 陸篇 理學 土 在 用 是 是 上 本 國 不 上 被 置 學 土 本 市 月 縣

りか意に限 界地理風俗大系第十四回配本 本郷に扱り三千

は知何、又社會大郎は如何に要選して共産主義が経大な努力と莫大の經費を見よ。其處には如何、又社會大郎は如何に要選を見よ。其處には如何、又社會大郎の天國を現出しつ」ありや。執筆者は何れも革命ロシヤを廻つて生起せる無慮六百の寫眞は、徹底せる本文とは總で彼中シヤを廻つて生起せんとしてある。げにも『彼を知る事のみが世界の中心渦である思想と實践して、強力を知る事」だ。敢へて之を滿天下に薦むる本文とは総ではいる。本文とは総ではいる。本文とは総ではいる。本文とはの一方の表別である思想と實践となる。本文とは、一方の表別である思想と實践となる。本文とは、一方の表別である思想と實践となる。本文とは、一方の表別である思想と實践となる。本文とは、一方の表別である思想と實践となる。本文とは、一方の表別である思想と實践となる。本文とは、一方の表別である。本文とは、一方の表別である。本文とは、一方の表別である。は、一方の表別である思想と實践となる。本文とは、一方の表別である思想と實践となる。本文とは、一方の表別である。本文とは、一方の表別である。本文とは、一方の表別である。本文とは、一方の表別では、一方の表別では、一方の表別では、一方の表別では、一方の表別では、一方の表別である。本文とは、一方の表別である。本文とは、一方の表別では、一方の表別のでは、一方の表別では、一方の表別では、一方の表別では、一方の表

滿理理法文文 經學學學學學 第 托上上上上 島佐小正今浅 野職補親井野 種間 利 三 一季時三 即以即置即部 n 日外日陸女子 講語家軍學 溶教協教博 會優會官士假 近八深昇島田 內杉見 居中 阿 針貞尚 静歌

本因坊秀哉著

限定部數五千部に達したる時は即刻グ切り御申込は早いが勝ち、最寄書店へ速刻申込め 刻申

人込 毎回拂るな 會員限定は僅かに五千部ですから、希望者に即刻お申込を 限定数近づく

第四回二三 配第二本回 配第三本回

配第六店回 歌 互 先 定 石 下 互先 圍基實戰軌範 布 布石上 石法 定 石

價聲と徴特の集全本

1

石率下る肉上 法のは鉄筆は で互即で署名 す先時で名人 。 布配。すが りに害全實 あ店園物

きんこす即刻書店へ申込まれよ

と特典を制する限定數は刻々盡

介利行事職會

本因坊名人が 即日素晴らしい反響である。機會 内容の權威と相俟つて果然發表 傾けられた國賓的大著!然も名 八自ら一々肉筆署名さるい為め 神の如き棋能を

り下戦でも力戦に移り先づ野戦間 関道された北軍は十三日より豫定 北平特骸二十七日変】隴海線で

を 入満員の 総況を 呈し始めた
入満員の 総況を 呈し始めた
入満員の 総況を 呈し始めた
入満員の 総別を 呈し始めた

山東の禹城地方にあり蔣氏が韓軍のため渉捕されたとの説は確でない地退却を除儀なくされ南方軍の主力が相常損害を蒙つたことは事實のやらである、たは韓二渠軍派されて一齊に總攻縣に出で積極時に出た爲め南方軍 は遂に 支へ切れず歸德方面に派されて一齊に總攻縣に出で積極時に出た爲め南方軍 は遂に支へ切れず歸德方面に派されて一齊に總攻縣に出で積極時に出た爲め南方軍 は遂に支へ切れず歸德方面に

主力軍は相當の損害を蒙むる

總退湖

蔣氏逮捕説は疑は

は遂に支へ刃し。 禁せず二十五日西北軍の大部隊が膝方間に曾 変せず二十五日西北軍の大部隊が膝方間に曾 を下したが 北方軍の

よ戦勝氣分

北軍の總攻撃功を奏り

南軍臨額占領

企業整理統制と

國産獎勵が必要

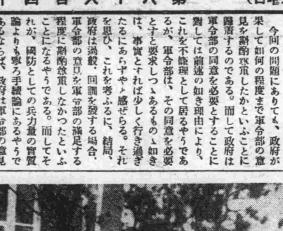
俵商相の演説要旨

期し中央軍は追撃中であると が表には重協を負む評量方面に が表には重協を負む評量方面に を対象とは が表には重協を負む が表には を負む が過去する があると 『天津特電二十七月後』 軍事輸送のため

所總會における倭商相の演説要旨
【大阪廿六日發電】日本商工會議

でもなく手近な合理化から始めてもないとは信才るが、親しいかなないとは信才るが、親しいかな多くの事業はその統制力を失ってゐる、產業合理局は民間企業である、企業合理局は民間企業の實際事情を究め合理化の促進した。

企業の整理統制並びに調節は現 下の急務であるが、これは國内 下の急務であるが、これは國内 では不常競爭投資等が行はれて ては不常競爭投資等が行はれて では不常競爭投資等が行はれて では不常、ならず海外市場におい では、これは國内





仙石總裁社員俱樂部へ

は行方や明を保へられたが氏は 電部に兵力量に關して不滿のあ は行方や明を保へられたが氏は 電部に兵力量に關して不滿のあ でなく各関い づれも同様で、實際會議に関ん でおより。 でなく各関い でおば日本ばかりでなく各関い で者は已むを得ぬといふであら だ者は已むを得ぬといるであら だ者は已むを得ぬといるであら だ者は已むを得ぬといるであら

たい行見てれ移

を開き時局問題に関し意見を挽の 政府軍令部の確執はこの儘能を すれば軍令部長の辭任で のから常然政府で、

夜は有志招待晩餐會

奉天の仙石總裁 廿六日在奉社員に訓示

日本のみで無い 川崎法制局長官語る 不満は 一あで合るあ綴し

六力量の

陸關特典

の一般止

満鮮商議對策を原情

五五五四四四後一一〇九七五場カニ九八二一〇〇〇〇〇〇〇

一、加藤車令部長に對し政府の態 解を容る、迄には相當大なる国 解を容る、迄には相當大なる国 解を容る、迄には相當大なる国 政府飽まで强硬 諒解方法を考慮 きのふ閣議にて決定 政府の方針不變更の範圍で 東金部の説解を得べき方法を事実せざる殿閣内において 協議する處あったが政府の所見はに在る冒を告げ今後の難策につきに在る冒を告げ今後の難策につき 更せざる範圍内において明理硬なので海相は政府の配 し慮に見はき嬢 で 職を上院が少学休暇とならぬ前に で 職を上院が少学休暇とならぬ前に で 職を上院が少学休暇とならぬ前に で おっことに万針を決定した 大日午後一時より、電話、 大日午後一時より、電話、 を開き前回に引続き造兵職、兵器 を開き前回に引続き造兵職、兵器 を開き前回に引続き造兵職、兵器 (東京二十六日發電)日本商工會 護所會頭に鄉談之助男を推す事に 本日の總會で決定した に関係中の職権が決定を見た と二十七日の閣議が決定を見た と二十七日の閣議が決定を見た と二十七日の閣議が決定を見た 報等は憲法の解釋に就ては《府 側の主選を是認するものである 政府は軍会部長の辞任を見るも その所信に邁進すべきであつて 問題が如何に紛糾するも結局は 政府の見解は國民に是認されて あるのであるから獅子として進 めば政府の所信の如く問題解決 といふに意見一致し正午散館した 夏季休暇前 產業合理化局 軍制委員總會 日本商議 會頭推薦 極東大會選手につき

返還要求

内ででは、 ・ できる。 ・ 内ででは、 ・ できる。 ・ でを。 ・ でを。

抑留支那汽船

配屋新线猪或配念

基礎的調查 醫學の

0 なすところがあつた 共產黨支部

選らく中國勢農民と提携して支那 して鮮人農民との密接なる職務を して鮮人農民との密接なる職務を して鮮人農民との密接なる職務を に変が、この程吉林省 の習石縣では支鮮人より左翼派の 清潔機綱が設けられ戦人勢農民は られとしてゐるがこの程吉林省 られとしてゐるがこの程吉林省 られとしてゐるがこの程吉林名 られとしてゐるがこの程吉林名 られとしてゐるがこの程吉林名 られとしてあるがこの程吉林名 られる。 內面運動

▲賞名海営氏〈書家) 二十七日ば

九不不六五四六後場 〇二十二〇五九月 〇一十二〇二〇

船客左の如し 満級爆託牧野豐助、財務部長西 満級爆託牧野豐助、財務部長西 地左内、宮崎一郎、陸車二等軍 山左内、宮崎一郎、陸車二等軍 一郎、杉井明三治、漁業 を司祉長城隷、池田岩三郎、小 を司祉長城隷、池田岩三郎、小 が方也、門野政二、大阪工業大 が方也、門野政二、大阪工業大 が方也、門野政二、大阪工業大 が方也、門野政二、大阪工業大 が方也、門野政二、大田慶 一郎、大連連輸部出張所長佐藤 一郎、大連連輸部出張所長佐藤

→ 大五三一宝六 大元三六二 〇元一五五〇

(中中中) (西

連入港豫定のはるびん丸の主なる 『門司特雷二十七日發』 廿九日大

はるびん丸船客

資格試験

電氣技術者

東京市長第一候補に推應するを決員會は元東京市長末田秀大郎氏を員會は元東京市長末田秀大郎氏を「東京二十六日発電」十六日午後

定期後場《用位經》 新付高值安值大引 州近公园公园位建) 現物後場《開位建) 現物後場》《開位建) 現物後場》《開位建) 銀製金銀製淨金製淨 一時半公园の11000 14513 二時半公园の11000 14513 二時半公司 11100 14513 二時半公司 11100 14513 一時半公司 11100 14513

永田秀次郎氏

開東原主催の第十回土曜講座 十一日午後七時から大連常盤小學 で講師よたの通りである に講師よたの通りである 工學博士 工學博士 野田清マ郎

包 米 出來不申 高 梁 出來不申 高 梁 出來不申 高 梁 出來不申 10七〇

現物後場《銀出》

四、本**汕事業大擴張**中、廣告展、廣告假裝行列中、廣告展、廣告假裝行列中、廣告展、廣告假裝行列

ニ、印刷所機械更新增設ハ、紙面刷新大飛躍の、満日型超高速度輪轉機增設

一記念祝賀

なく記念品贈呈

一、変調者優待大福子 以て『喜学祝』に因み記念品を贈り表彰す 以て『喜学祝』に因み記念品を贈り表彰す

療してのであるが、登覧なく病状な動の しているので、受験なく病状な動の はであるが、登覧なく病状な動の はであるが、登覧なく病状な動の はは変数日間、在取司会がを治 がして顕文の後足である。

兵力量決定

長力量決定に當り きを期すべきでな きを期すべきでな

側の標常なっ

通

貨业

策は

成功

A

周

社會奉仕部設置

井上

藏相の演説要旨

銀行大會における

いのである

満解決を望む

猛襲

社

說

音等C曲

北京

でもよいとは思つちよるが、 研究した上での。」 と関本辯での説明

から将来は二倍の貸出を三倍にした上つてゐる、大平は中堅商人だ

組合としての苦衷

先づ人物と機關の合理化を

全人組合理事 横田提壽氏談

「組合 の戦略なる速度は其 ウンデーションだ組合としては其 ウンデーションだ組合としては其 ウンデーションだ組合としては其 から現合があるとそれんへの向ト に直に照蕾し、露支商への案内は 必ず郷商の手を鍵でから行ふとい

て以来どれだけ邦商は利益を受け

一ヶ年に延計算すると約三百萬國の一ヶ月融資は平場廿二、三萬國

ら輸入貿易商も参加し、約八十名 タイスカヤを中心にした各商店か

人商説が核心となつてゐるだけ、

商歌の如きも他に比較して堅實で 比率だが、慥に相當の効果はある に當り輸入總額の十パーセントの

に當り輸入總額の十パー

的に向つて進みついある」

と横田理事の宣傳は素晴らしい

商駅の如きも们に! 一覧本金も豊富であり、昨年催に一 でである。 であり、昨年催に一 である。 であり、昨年催に一 であり、昨年催に一 であり、昨年催に一

育へぬが、露支商方配の見本市照 一覧力 これは大きな聴さは

3

三谷憲兵分隊長は廿九日午後六時三谷憲兵分隊長は廿九日午後六時

市民協會評議曾

稿

協會評議員會は二十

上氏が着任した 日として宣昌税務司ドー 日として宣昌税務司ドー

司ドーソングローディーテスダム

それでも機會ある毎二公債銀行

関し協議した 関し協議した

この事質を見て全く氣の霰に進へたとしてゐる支那!!!常題行とか金融維持策に汲水としてゐる支那!!!常局の努力に反比例してツルべ落しに鬱素する

金融組合

五十周年の

四平

街

っため順延となり廿七日舉行され のため順延となり廿七日舉行され 率天春季競馬大會の第三日は雨天

たが聽業定刻より多數詰めかけ滿 を示すやうにならないことを認むから公會堂に於て盛大に開催され テ現洋票が痙牽天票としての相場 全補消元演奏画は廿五日午後六時 貸の如く使用されて來た今日セメる しかし現洋票が売ど現在の通る

かに

に來る二十九日より旅順に於て開 に本る二十九日より旅順に於て開 でき件の協議につぎ添田澤三氏の

山署長、見坊所長其の他八十餘名

本の表別がカラテリー場の安然・古では、 ・ は、一球場で勝木(球)佐々木、 ・ は、一球場で勝木(球)佐々木、 ・ は、一球場で勝木(球)佐々木、 ・ は、一球場で勝木(球)佐々木、 ・ は、一球場で勝木(球)佐々木、 ・ は、一球場で勝木(球)を表示。

脚原、海花館等あり露倉を極めた

六師團參謀長

見連に打獲くられ結局二十九點で

野(男)現役出原、西山、佐野に

り整保貸付の種別談可申請の件並
新加入者二名の信用程度の香定よ
時より同事務所に役員會を開催し
時より同事務所に役員會を開催し

憲兵分除に憲兵分除に

中堅處に不參

多く

現役軍

蹴さる

廿五日過奉長 廿五日過奉 朗かに 大歡樂場を現出 香月旅鷗長以下乘馬隊參加し 大成功の龍首山野遊會

寺內守備隊司令官 石射吉林總領事

大鐵道事務所營業長

▲山口奉天鐵道事務所次長 廿五

銀道西から水源地に到り が縁加し憲兵隊

際し無上の光

は数は七十二名にして此の口数六 同組合の現勢を聞くに現在の組合 及りに現在の組合 人百〇五

日勢大連へ 大石

閉戰五時三十分

い言ふスコアで現役軍際敗した

父兄總督を開催した出席者二百十六日午前十時小學校講堂に於 小學校父兄會 那須訓導を表彰

楊安吉前滿今今市黑健

唱しなければ駄目だ」

曜日海城神社々前に於て馬術戦を南の準備として來る六月十五日日帝の準備として來る六月十五日日

添員南砲

海城野砲兵第二十二聯隊に於ては

馬 術の競技會

等で俱樂部員に於ても猛練習を 地方側から小林樂馬俱樂部會長 地方側から小林樂馬俱樂部會長 技、播紙競馬、旅聽等をも行ふ 技、播紙競馬、旅聽等をも行ふ 意で良樂部員に於ても猛練習を 技が上馬

來月十五日練兵場で

る全補輸入組合です 形式 組合ですら利害関係が

會は二十七日夜新公會堂で行はれてルトの名歌寺四家文子嬢の獨唱

獨唱會

四家文子嬢の

高 人民保護の軍任に寸戦も得られぬ 繁官室の辛勢を慰める瓦房店警察 警官室の辛勢を慰める瓦房店警察 を終って手後五時質闘途についた

員家族會

瓦房店警察署

熊

岳城

の紹介が町の郵商を管成してあるの紹介が町の郵商を管成してあるか、そして商品 ★系統の異った機構の單一化は配りでは、以前の異った機構の単一化は配りでは、は、

かは 成等の 問題だ、然し 陳列館に かは 成等の 問題だ、然し 陳列館に

のである、勿論、露支商方面に版 を開催することは國際都市に住 たんであるもの、先決使命だとは背。 定する、然し郷商の存立を必然的。 に難聴せしめる露支商主義は考慮 はあがったりとなるのが當然であ \Diamond 陳列館の採算を切り 存在でなく くて人の交錯である

海

百三十國內外なりといふ、なほ金 風組合で設置総ので、後事を所におい て市民協會等議員會を開き減緩社 大連東亜物産能機上におい にして一ヶ月の平均利息收入は三 を質したらへ更に協議を経て出映きかの疑ひあるより、これが喚相きかの疑ひあるより、これが喚相ませしにはあらざるない。 支那街の火事

分配にて出級節國すると

ノは木村氏で盛況であった

金

設立資金募集 から 一普通学校 第二普通学校

射場開き

郷郵便局長は官舎漢手に弓道場

殿軍監視中だと

を奉線五龍霄磁泉も現在継衢者た るお清女將の手を離れ五月三十一 日限り薦鑁本配の直圏となる事と なった、お清女將は名残慌げに語

新義州第二公立普通學校認立は過 日午後一等より普通學校記 支地にで見し昼校新築資、密附金 と共にで見し昼校新築資、密附金 と共にで見し昼校新築資、密附金 を地域のき打合をなしたが、新駅 で期成會を組織し會長、歌講賞等を設け一般 は、歌講賞等を設け一般 は、歌講賞等を設け一般 は、歌講賞等を設け一般 は、歌講賞等を設け一般 は、歌講賞等を設け一般 は、歌書

池田支署長訓授

加藤局長邸で

極限のコソ泥は依然跳梁を極め二

庭球と野

來月中旬と下旬に

五龍背溫泉

満鐵直營に

泥四件

る三十日第十八列車十七時三十六

(司語:) 更五萬二次

七戸を全焼す

路上で火事

着職店管内快馬廠會にて目下官道 り 公務賞としての心得を測示した 復州縣民の業か 響に召集し時館館一時間餘に註 四月午前十時より總称職賞一同を

蘭店

決勝戦は 優勝軍は鞍山、瓦房店 廿五日の州外南部庭球大會

での更村長での方にローヤル拳銃で所持する七人組織盗が押入りを を所持する七人組織盗が押入りを がの上現大洋一千元を職態逃走し がので目下支那官派に於て死人職。 なので目下支那官派に於て死人職。

に慘落し後場は出來不申

演藝會

けふ公會堂にて

軍隊慰問の

八組拳銃强盜

村長宅で一千元强奪

すること、なり二十七日十五時半會社に留まるが東京府甲野に居住館務を蘇任し取締役として 瀬野 () 東京府 中野に居住 できる () 東京 () 東宗 () 東京 () 東京

職民會長梁氏も出席心からなる術 大麻左の戦りを挙げる事となり緩 大麻左の戦りを挙げる事となり緩 大麻左の戦りを挙げる事となり緩

へ記飯店は の支那料理品

践することだらう とだらう

發安奉線急行で家

9 …と思つてゐた率于

奉

審査委員會を開き審議決定する由
市大名合計四十二名に對し二十八十六名合計四十二名に對し二十八十八名に對し二十八十八名に對し二十八十八名。以外人十八名。以外人十八名。以外人十八名。以外人十八名。以外人

鮮農達の雨乞

播種が出來ぬ

同校離堂に於て開催されたが聴衆率天高女校同窓會主催四家文子擴

大氏の光気を教事のやうに喜び祝 本民の光気を教事のやうに喜び祝 本氏の光気を教事のやうに喜び祝

あけた不注意又は戸締不

ひであると ◇ 大北門外の藩海市場では市場振興 大北門外の藩海市場では市場振興

した▲もうかうなれば一萬元も して使用されて来たこの涯分祭も で記事省の連覧を

が大百餘名の電人遠は無かし滿足が大百餘名の電人遠は無かし滿足を監察にて閉壁される。

實戰者講話

無事大任を果し

東

私も今年で十一ケ年間營業して 別なら今年で十一ケ年間營業して 別なりましたが感々六月一日から が選本社の直營となることにな り先日大連本社で一切の業務の 打合せを致しませた、後任者は 大連から参りますが何しろ十一 ケ年の間澤山のお客さんに御最 別なのとい此の安東でモウー奮 別なのとい此の安東でモウー奮 別なのといれのです、今後とも

顛覆船乘救助衛附金を緊張する事になっ

星巡査の手柄

二十三日午後四時五十分ごろ新義州・ ・ 一大の場で都派出所に於て新義州・ ・ を職たる職線江上を通航中の安東 を職たる職線江上を通航中の安東 ・ を職は、1000円 ・ では、1000円 ・ で

歡喜の機關區員

石部上等兵表彰

場に起き哺名を敷助しためる小沙川野がプロペラ船の風をある小沙川野がプロペラ船の風をある小沙川野がプロペラ船の風を

秩父宮殿下お召列車

安奉線運轉を奉仕

世五日午前入時半頃。日下路配化粧 中の中央大衛響等前のコールター の電柱に延続、大騒ぎを演じた、 原因は降石の上にコールタールが が急候繰しタールが が急候離しタールが がかり があるは、大いで でかった。

海軍記念日に

が《一方現大洋票が發行され流通

除名伊藤父兄會長開會の辞を述べ 京家可決、學校長の接野後大正 力り原案可決、學校長の接野後大正 大年五月以來滿十箇年重續を大正 として金幡襲中時常勝近びに記述品 として金幡襲中時常勝近びに記述品 として金幡襲中時常勝近びに記述品 として金幡襲中時常勝近で中龍十一時 一時一時 軍艦生活に就 「軍艦生活に就 肥満氏の實職講話を見童に懸講せ配念日當日午前八時二十分より左 開原小圏校にては二十七日の海軍 狂犬豫防注射

宮田 清哉氏

2 計 6

四月二十八日新義州發のプロペラ門は開京学院総所が長上等石部鵬君は配け、一旦乗客を支那解済になり、同一旦乗客を支那解済に移り、同一旦乗客を支那解済に移り、同一旦乗客を支那解済常に移り、同一旦乗客を支那解済常に移り、同

國境雜信

二一好野開業 無順で新試 本である女給ぬきの夏の散步がて ら立答るに便利な、家族同伴向き 「三好野が東四條に二十七日から 開店した東京須田町三好野の支店 で栗餅、汁粉、雑煮の甘薫専門で

開

開原守備隊滿期除除兵四十名は來 十七時卅六分發一二十日の 狂犬深防注射は二十八日より三十

午後七時世より小學校に於て開催、中野五髪職師の購渡館は二十八日 四時まで開原消防隊にて施行する一日まで四日間毎日午後一時より 順 (学士宗・知因宝子) 一般山海土 宗知歴寺では朝戦釜山知歴院別院 より概修正太田秀山師を講師として揺聴し二十八、九日の耐日に直より本堂に於て六唐國曹郷大師一十二百五十年御聖忌を置ひと

出一般に際しては区域に関すると共に無事大低を果さなが、一般でであると、一般での一路御平安を祈願すると共に無事大低を果さなが、一般が一般の一路御平安を不勝に割る列車運転が、長谷川歳司、豫備機関士日向土大藤三郎の三氏は本月入日命を受けると共に駆食を忘れて

乘馬俱樂部

関の 合議賞等参列し関歌台唱に次いで の 合議賞等参列し関歌台唱に次いで 伊藤府尹、我要小學校長、慰校組 伊藤府尹、我要小學校長、慰校組 は 一周年記

以て楷俱樂部情敗した

櫓

山涓原三六名計百三十四名は二十義州六一名、昌城碧竈三七名、楚新義州第二守備隊管下の除隊兵薪

開校一周年記念

十四日午後四時から地方事務所コートで行はれたが左の如き成績を

槽倶樂部慘敗す

校の昇格に伴ふ新校会

「探習」一、會員は毎日曜日に海 は六月第一日曜より十月の最終 は六月第一日曜より十月の最終 は六月第一日曜より十月の最終 は六月第一日曜より十月の最終 は六月第一日曜より十月の最終 は六月第一日曜より十月の最終 は六月第一日曜日空に で著し意る時は一回に付金五十 鏡也とす汽車質は自郷の事(但 し臨時増額することあるべし) 一、會員は毎月第一日曜日空に 本會事務所へ會費を納入すべし し、 本會事務所へ會費を納入すべし 會則左の如し を組織することゝなつたが、主要。當地有志の發起により乗馬クラブ 創立さる

對楊善軍の野球戦に

二十九對十一の大スコア

見 川左吉有西 大清村役 原野野川山 石水田役 原野野川山 石水田

精進し 日向氏の管母、要 女の如きは氏が命を受けて以來毎 日未明に安夏神社に參拜して新願したといふ涙ぐましい美談もあるしたといふ涙ぐましい美談もある したといふ涙ぐました近藤機闘 のなく記者が機闕區に日向氏を防めなく記者が機闕區に日向氏を防めなく記者が機闕區に日向氏を防めなく記者が機闕區に日向氏を防めなく記者が機闕區に日向氏を防めなく記者が機闕區に日向氏を防めなく記者が機関には、 なかつたが、 大任を果し得た事はひとへに殿 大任を果し得た事はひとへに殿 謙譲な 近藤區長は左の如く 態度で多くを語ら

一語った

二月頃殿下御来滿の御事を洩れて此のであります、而かも率大田産」の一部の意鬼なく親定通りの奉仕のが田來ました時で一に全區員のが田來ました事は一に全區員のが田來ました事は一に全區員のが田來ました事は一に全區員のが田來ました事は一に全區員のが田來ました事は一に全區員のが田來ました事は一に全區員のが田來ました事は一に全區員のが田來ました事は一に全區員のが田來ました事は一に全區員のが田來ました事は一に全區員のが田來ました事は一に全區員のが田來ました事は一定を負づて全區間層從致しました。

「はかナニものもありません

を拜寫の光榮

淸水貞次氏、領事館の依囑で

ひ出たところ、殿下には早連御職 御附武官を通じて御寫眞婦影を聽 回の光深を永久に記念せんがため 回の光深を永久に記念せんがため した次第であります、殿下の御 とれた安東日本観事館に於ては今 とた次第であります、殿下の御 した次第であります、殿下の御 した次第であります、殿下の御 とた次第であります、殿下の御



温 機械油が竹野等に燃え移った賃め 機械油が竹野等に燃え移った賃め

公司構內小火

全新義州軍に

株父宮殿下安東御假泊に際し殿下 御料の御菓子調製の御下命を拜し たのは横瀬堂相直次氏、御假泊中 たのは横瀬堂相直次氏、御假泊中 要い領命を拜し夢かと許り恐懼した次第であります、殿下の御位置より約二間を隔て、御正面位置より約主間を隔て、御正面はありません、出來上りは四ツ切プロマイドに密着致しまして例プロマイドに密着致しましてとない一門の光菜と感泣して居ります。 光榮の人々

滿銀新支店長荒木秀太郎氏清任せ

荒木支店長來任

安中壁夜敷行で安東並に治線各地安中壁で乗り備隊は過日秩父宮殿下御帯 十六日午後愛大連本店へ赴任したしを以て前支店長吉村藤吉氏は二

二二四二五

殿下の御寫眞 副林田田田市藤元谷田 西四二四四一四二 三四二二四四一四 三四二二四四(京山 四)(京山 安)(京山 安)

の出席を希望すると、因の出席を希望すると、因の のため停電するのため停電する

単語宿舎第二期増築工事は來月初 即語宿舎第二期増築工事は來月初 生徒が増收容される

今年は、第一四の遠征に先づ鈴木氏を平手相懸りと中飛車で三番木氏を平手相懸りと中飛車で三番

習をしてゐないから時に目立つ

宮政となると投

の悪きを示した。早稲田にとつ 投せなくともセースであつたと

した。これは若し一屋手西村が暴

身で脱ったが脱まれない試合をしているのたが脱されない。二端書が極力後方に近って片手で止め様としたが不可能であった値である。
●大は控ったが脱されない試合をしてが影響されない試合をしている。

菊池寛君の將棋

出かける。

りなどしてから、亦た直ぐ窓部に手の部屋割や、練習時間を定めた

樂部の饗飯將棋御一

三文藝春秋社同人との對戦記』

東京にて岡部

をな水氏とやらうとして居ると をこへ類池質氏がぶらりとやつて 来て「触とやらう」と云ひ出した 変感が、の御大、金天狗である。

者は工酸と云ひ、質力

本のヒクト位は出したであらう。 ◆…第一回に膨膨が勝つたのは 全く概氣上りの山下が、顧白い離 のはである。

如何にスランプの朦朧とは言へ五 だらうが、小川が出たにした所で小川が出ればとの議論も成立する

たのであつたが、森三島寺は居がの山下を発制してから一島へ投げ

で、心も瞬田の二髪フライはインで、心も瞬田の二髪フライはイン

た壁の登場なものであった。これフィルダー・フライとの抗議が出

小川が岡田に代つて出で、三島へで二島へ送られたが、駿鷹捕手のなったのであつた。山下はバンド

をした、大いで、井原の四球、営 がの二騒が、水原の右撃への極フ ライで二點を先占した。七回目の って、四本の安打は水原のを繰い つて、四本の安打は水原のを繰い

次第に電化の時代となり各順一學土著)今や世の中は

ンで二點を得點して居る。若力が堂々たるヒット、エンド、

ト五本、面もそのヒットを吟味す野嬢を読る慶應の如きですらヒッ

打著で山下が出て、二――三までは二度まツクスに出たが二度ともは二度まツクスに出たが二度ともは二度まのの日山下に

を成った事が慶

歴の勝因となった

職人に責任を負はしめんとしたも し、去る十七日夜木閣に放火し君 と、去る十七日夜木閣に放火し君 はなり、している。 は、おり、これでは自分等の手に とすれば當然季氏は自分等の手に

◆…一回目に第一打者補見が二

ある。その遊は低く二本である。その遊は低く二本で

◆…戦ひは酸々端まつた。戦ひ | 野は戦にいやなものらしい。 若しては鼠に駆除のない、酸的くな 理をして投げるから、つい四球に事と思ふから省略するが、通から 四球で出すか、不得意の箇所へ無事と思ふから省略するが、通から 四球で出すか、不得意の箇所へ無事と思ふから後に対して、一般のは酸々端まつた。戦ひ | 野は戦にいやなものらしい。 若し

理をして投げるから、つい四球になってしまふのである。

三强いつれも緊張を缺いだ

慶

戰

餘談

宗宗、劉振和、張玉献なるものが 事態が判明した▲木鶴の附近に都 事態が判明した▲木鶴の附近に都

の二量打が一つ、別ち早稲田のトニ型が合一本づく、慶應には宮武の上の三量打が一つ、別ち早稲田には三量が

象牙細工

富部川川六七番

上で容易に闘國が出来ないらしい 校の旅祭を送ったが繁農政府の歴 を送ったが繁農政府の歴

か、あの時は

日

が場があかず、強と側側に瀕したが場があかず、殆ど側側に瀕したので已むなく勢避政府に凝断したので已むなく勢避政府に凝断したので已むなく勢避政府に駆断した。 1人八十人だけが臨國を許されそ

に併合されたので

どいふのは今日送永い間 多数は家さへもなくなつて居た、

一般あるものは家に落付いたが、出て來たのである、人々のうち

月を要した、中にはウラザオから

おおうけんしょう かんきょうかんかい かんかんしゅう ちゅうしゅう かんしゅう かんかん からしゅうしゅうしゅう

今樣

勞農政府に抑留 された當年の勇士八十名 西洋浦島

今回あらゆる苦心困難を重ねて職 ドに現はれた、之等の人々は實は ロシアの捕虜となりシベリアの荒 野に流されて居たのであつた、が かった。 カル湖畔を出躍した、プラゴエス物全部を二東三文で曹操のてメイを機會に故國に屬る決心を貸し持

二年前に出發したといふものさへも居た、鬱鱖旅行の途中に於て幾度も第三の ドン底 にあるヘンガリー は本螺を陷し入れ、決勝の一蹶を水乗の時はこんなもので、森はそれを後進したのである。駿足山下は不幸であつた。西村の返球は水 大阪屋號書店の不製切問題にしたいと思ひます、全集申切にしたいと思ひます、全集申切にしたいとすれば、度し店で反省しないとすれば、度し店で反省しないとすれば、度し店で反省しないとすれば、度し店の信用のために、釋明すべきだらうと思ひます。

苦心し過ぎて四球を乗べたことに時山下が出て、投手松木が躱りに 既になった時の一般は亦山下に

擧げたのである

か終ると嘔吐をして、臀者が薬を ・・・・山下は久しく練習をしない 上にかく走ったりしたので八回目 上にかく走ったりしたので八回目 を退惑せしめる様な彌次はなかった。如何に應援がクライマックスた。如何に應援がクライマックス な下劣な端次はなく、投手の投球得るの時々大連のファンに見る様 らの、早寒酸肥といふよりは早寒酸れだけは大連でも夢ぶべきであられだけは大連でも夢ぶべきであら起すと應接はピタリと止まる。こ

た。野球戦味より云ふとつまらぬのは耐災の態機戦で、これは質にのは耐災の膨機戦で、これは質にのは、これは質に

の概に遭つたとの事である、所 は又も難題を持ちかけ後等に納 を要求した、その目的は彼等の の概を要求した。その目的は彼等の

失い 市間の鎌橋が焼き 海線山城嶺、草。 過数温 が焼き 二銭を要す

實賣上保證 が東子製機が 一名電気的又は綿的 一名電気的又は綿的 一名電気的又は綿的

服部養鶏園 孵卵器

超不親切──さらした事實の活 大連商人の顧客に 對する不行 大連商人の顧客に 對する不行 假母器

投書歌迎

名古屋案內、中央廣告社扱

一同の配目にも



口マガ。入草煙。スーシ、入櫛。鏡

造谷 町島杷枇市屋古名

元古共町一〇 山田製作所

の原因について



夏の一海水浴・避暑旅行・山遊び

思ふだになんと愉快ではありませんか……。 此れ等は洋服から生れた腸だ……洋服は坂本から…… 坂本の洋服は着心地が良くて・活動に散歩に好みにも 合ふ安價で親切だからね…… 坂本は常々斯業に科學的研究を重ねつゝある現代洋服

裁縫の創造技術家で熱心だからね…… あ…そうかでね 洋服は坂本へ決めた! 君…一寸坂本洋服店を呼んで吳れ給へ、此の度の旅行 音は阪本にするから…電話は7020番だよ

すまきつくよに實が粉白 んせまもがれ崩粧化 すまぎ防に分十たけ幾日 すましくし美りきつめを肌お

番一果效

MISONO NO TSUBOMI

理

0 御用 11 南內 田 滿 滿 大 理 石 必 需

工都

物 0 I for All Pine 品 of transporting な濯 MANCHURIA SOAP MFG.COLD 4)

ののき調 てのののの日 は 社絶えず活用あ を強を使ふ時 を変流行の時 の時 及の

街鎖建建太 製野西 The NEW ISSE IN 8 BODY TYPES 新エセツクス着 チャレンデャアー

1930年式 再びチャレンヂャアー 立派なチャレンディー 總での品質に於いて這車の所有者は最も高貴な譽を有 大なる威力と―快速力―圓滑と―長大 廣々とゆつたりとした座席の充分 なる事―外観―細部―操作の新規なる事!! 大型車の廣濶と安樂を以て皆標方 の興味にチャレンジします。

夫は大きく見え旦つより以上事實上大きいのであります。二段落し骨組はボデイの高さを低からしめ然して座席と車内 の清潔を増加せしめました ボデイは非常に廣々と堕席がとられるが故に すがすがしい気分と確然たる形態を異へる

機能する時は直ちに加速要がつき 立陵に於いて强大であり 坦々たる直道に於ては非常に輕快であります エセック! ス號は之等の事を易々樂々となし遂げ カーには少しも無理な努力も要せず 又カー操縦者に取りても少しも神経を興 奮せしめるが如きことはありません 常に欲するまゝに自由自在の速度が得られ 如何なる程度の操作にも非常に経済

安全と安樂即ち運轉と乗車の安樂な點に於て異既な性能を保護するところのローダビリテイを有するのであります。 大なる動力と圓滑なる機能即ら大きなクラッチと新しいギャーボオクスそして新しい、特異點を有する全モーターに亘る 改良は顯著にして且つ完全なものであります。 エセックス號は上記の知さばに於いて他車にチャレンジすることは恰も價値においてチャレンチすると同様であります。

型錄送呈

大連市山縣通二十二番地 電話 8751

ヲヂオ英語講座

(大連放送局五月廿八日午後七時放送)

講師大連商業學校上村又一 (第 六 囘)

Situations Wanted Female.

Secretary-Stenographer, desires position where initiative, efficiency and executive are essential; excellent stenographer, rapid and accurate; last five years in office of advertising manager of leading daily publication; good advertising back-ground; attractive appearance, good education; age 23; capable assuming duties in absence of executive. A 1029 Times.

Household Help Wanted-Male.

Gardner wanted, experienced, responsible married man, to run 18 x 30 greenhouse, do general gardening; one who is clean, neat willing worker, to take an interest in estate, New Rochelle; to operate Buick automobile; live in 4-room apartment, with bath, over new brick garage, heat, light, Frigidaire. Telephone Columbus 7640 or A. L. Newton, Buick Motor Co., Broadway at 55th.

Furnished Apartment.

70th 155 West-Three luxuriously furnished cheerful rooms, 9th floor; Block from subway or elevated; grand piano, radio, Frigidaire; leaving suddenly; sacrifice; occupancy immediate or May 1 Phone Trafalgar 9068.

第15 女無服の準備有日本機際 電話三五八匹番 **多群機用**















大廣場校 保護者聯合運動會

> 見童合同の樂しい運動會を開いたが「 大廣場小學校ではき

鈴木丈太郎 電話四六九二番 第一時間 横大連二葉町六〇 性學丸炎 餘天 ヒシカワ薬局 電話四六九二番

西公園町二〇七 紅 葉 設備完備眺線網佳電車

(男女研究生一、二名採用) (男女研究生一、二名採用) (男女研究生一、二名採用) (男女研究生一、二名採用) (男女研究生一、二名採用) 大連市吉野町二五 野中醫院

薬及治療

(家事一切) F (家事一可) F (濟生醫院 性病(排毒

野津ビル TER TER T た。 経子金・士博学 旅の八七通西市道大 中通車・場局西橋クキ ・大九七諾爾

堀井商店

ではたき出して刷毛で除い からセル塩や解紗の洋服は棒で全 がらせたものはたき出して刷毛で除い

型總術眺望日常良四優牛 田部井 電三九五三 田部井 電三九五三

牛乳

電話四五三七番電話四五三七番

事門のヤナギヤへ 大連市渡速デベート内

莊屋ケ浦にあり

貸家 老虎離番外三四住宅 大連貸家業組合 電内工大七番 を飛びる 電大二大七番 を飛びる 電話五〇九番 電話五〇九番 電話二二一五三番

山縣通 日本タイプライタョュ 大山島 外線関係電話六一六一 山通(日本緒近) 吉 彦 逸 電話八五九八番

火事。用意な wマッサージ院 通勤家政婦

うるしぬり新朝・修繕・途替明・登繕・途替りを経・途をを

有**社員** 精神 千代田保險村五會社 大連市貿易町五 電話六三点〇番 大 其他家畜類診療 エルカニ 引越情物。 一次要素が松運送は「今迅速 大連市寺内通り四十七番地 大連市寺内通り四十七番地 大連市寺内通り四十七番地 で記述 藥小寺藥局 大連伯馬町西広場上ル

語三五三番

一般精密機械(設備売賞) 東東東

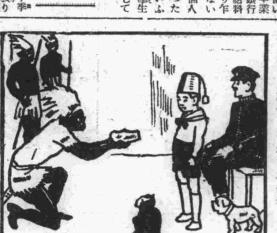
鳥間ケー

パッキング目

ゴルフバグ

始めます 近日中廣告文の種時を 何





覧に

英文 及邦文タイピスト生短地 奈然通九六北伽要 邦文 タイピスト短期豪成

(113)

チ

金 此印に限る

森摩町二三 谷澤 電六六大二 造修理技術本位 大連市響城町石へ大連市響城町石へ

此のアトに

百 と言つてくれるかと思つて、腕を聴らせてゐた、城い時から父母の愛といふものを知らない彼女はそれをどめなに期間してゐた事だるが、彼が優しく腕を延ってくれさへすれは、自分は全身を この錯離した龍三の表情を、深い

0

▲生れつき色が白いやう

▲上品にそして清新な:

▲脂肪のわる光も消え:

(方秘方漢)《効が必。教爲。助人

自

他を手をつくしても薬をある程のんでもごうしても治らぬ足腰たゝぬ重や慢性もごうしても治らぬ足腰たゝぬ重や慢性が大助けの為無料でお知らくなるので、河内のの人もふしぎな程よくなるので、河内の治せしめた良法を自宅と出來る様詳しく治せしめた良法を自宅と出來る様詳しく治しても薬をある程のんでもできない。

だ。この女も可哀さうだけれど、 あるのだらうか。早まつてはならなし、この女はその事を知つて かし、花子のことも考へてやら

の妙にも自分たちを結びつけてる

(白曜水)

入口 變更 伊勢町側鈴木吳服店隣から御 はいり下さい ライト 高眞館



報

Ħ

は何れも四十銭引令人氣絶項の「小判」 「本表」では何れも四十銭引令人氣絶項の「小判」 「本家」の人な」を領使用下さいキット を放金しまする其他ラシャ切にさ時 有ます。★大工道具月報進是▼ 大阪東属下味原町 「本大工道具月報進是▼ 大阪東属下味原町 「本大工道具月報進是▼ 「本大工道具月報進是▼

軟坐 膏藥

の目的を達する最新樂手軽に樂に迅速に治癒

11-19

满

 \equiv

月

になって離くその事が分つたんで しなって離くその事が分つたんで になって離くその事が分つたんで

現れたあの死美人が、その背懐霊にたんですが、最近、あの漏具にある。

にそつくりなんですの」

五

平

と驚きの監をあげると、庭舎に と驚きの監をあげると、庭舎に

+

五

昭

「春集のあの被害者――由島

龍三は額の汗を揉ひながら、なるべく曲良子の方を見ないやうにしながら、さう間ひかける。「それが、全く偶然の事なんですよ。この人―」、曲良さんが嫌い時から持つてゐた背像鑑があるんですの。いつ謎から数へられたとはなしに、曲良さんはその背像鑑

過去の影(公

伊藤幾久造畵

正史作

(19)

體

日人

ではいることを を見まめた。 第三は感にたえたやうに、 第三は感にたえたやうに、 ますな。で、お父様は今どうして あらつしやるか、御存知ですか」 第三はさう言ふと、 凝つと由良

をの脚には熱い深が溢れて来る。 をの脚には熱い深が溢れて来る。 態だ――違ひない。眼許、口許 から、自分は不思議な感情をこの から、自分は不思議な感情をこの から、自分は不思議な感情をこの から、自分は不思議な感情をこの から、自分は不思議な感情をこの から、自分は不思議な感情をこの

たかつたのである。

由良子は言はうやうなき憎悪を、

⊙實印

(六)

小探說偵

(100)

23 (m)

あぶら性の方に肌色美顔粉白粉



▲色の白くな

▲色の白く あぶら性の方一年ばいの方にも一 くない の白粉

大旗 里川與兵衛帝

新與からし本舗

發賣元 京城 朝 賣

治った天下の名薬お祖父様もお父様

15

则児 鮮製樂株式會社 大連紀伊町二七 軍院六〇五〇番

自即 E

"辛 田 0一四五話電







(株) 大は柳崎市から一大陰、在柳崎人、 「「大陰」、 「大陰」、 「大陰」、

際、在郷取人、緊急点、青年際、際校生徒等の發揮もあり盛大を傷めた長高柳保太郎、金州市民會長加世田彌二郎、金州會會長曹世科)理大連民政署長本務反扱水谷秀雄、柳樹屯旅團長中村獲作、大連市長代理大連民政署長本務反扱水谷秀雄、柳樹屯旅團長中村獲作、大連市長代

廿六日盛大に執行さる

・遺族際代、参列者シれん 山神社に於て盛大に執行 された、この日報夏の窓 された、この日報夏の窓 である。 一時報報の日露眼後招

最近少年野球は異常なる發達を登本社でよこう秋に臨んで満洲の年野球は異常なる發達を登本社でよっ、外に臨んで満洲の年野球は異常なる發達を登本社でよっ、外に関係したのかは式を除うし、また各式宮殿下大連少年野球大倉を役活し更にこでは大日本少年野球は異常なる發達を選本社でよっ、大連少年野球大倉を役活し更にこのかは大倉を開催、長くも海宮殿下、大連少年野球大倉を役活し更にこのが設を服るといった有機で、定により全満洲の年野球大倉を分表に関係を求めた結果、いよく一定記規を求めた結果、いよく一定記規を求めた結果、いよく一定記規を求めた結果、いよく一定記規を表することによった。

昨年第一回支那・日本周遊の船

阪商船共催で國際観光局、大

見。

井蓬井林

六日午後二時三十分神宮球場で鏡東京十六日歿電。極度オリムピ

囘戰々績

大會日本鉄支那の男子 日午後二時三十分神宮球場で鏡い(様)新田、横溪、浅沼(藤) 町、(様)新田、横溪、浅沼(藤) 町、日本断然優勢に攻め二十 たが、日本断然優勢に攻め二十 ただが、日本断然優勢に攻め二十

曇に封殺田部二疊背後に安打し 第四回 日本若林投手左を拔く

一飛後林一二歳間安打し
一飛後林一二歳間安打し
お中飛水原左飛△支那蔡中飛水原左飛△支那蔡

成競技、オープン競技等を御黙心に御電遊ばされたより終つてゐるが競技場では午前十時半より中等野校生徒千五百人の職合體操、體操學校生徒の監操メンス等が行はれ、一年後一時には秩父總裁宮殿下も御臨場、中、比觀球戦から混成競技、オープン競技等を御黙心に御電遊ばされた

から開戦 日本塾比律賓庭球職は午後一時代 日比試合結果

無人

日本は第一 清 一着 日本チーム(ホワイト、 満田、中島)三分二十四秒二 満田、中島)三分二十四秒二 のように、一着 鳴打(六---三)アラゴン 千六百米

富む美貌をもつて形として気品に大窓のの美音を膨脹にして気品に、アマ と、 来る州一日より向ふ三日間協 た、電影響は悪魔・職すこと」なっ た、電影響は悪魔・職すこと」なっ た、電影響は悪魔・職すこと」なっ た、電影響は悪魔・職など、なっ た、電影響は悪魔・など、なっ た。 現代支那の名女優、駐灣雲の楽連 2

を際へ、或は女である爲めにそれへることが、常分院と寝まれないへることが、常分院と寝まれないと云ふ事情にあるとき、その眞路 歌しては、現代老生衆一方の世 せることであらう、倘章の出 は、如何に日支ファンの血を 以上の味さへ出し得る彼女の

するものであり、また支那劇中で開學等々々:電が得意中の得意と 連始まつて以来社関を呈することアマチュアンが加つて、まさに大 四郎探母、芙蓉蜿、女郎になつてゐる、出物は、 も有名なものばかりであるから、 女起解、

虹霓麟、

▲使用球 大日本少年野球協會ポート 大日本少年野球協会で開ルール 大日本少年野球協会主幹機井春野氏著改訂標準少年野球協会である。 記のうべ漢洲日報社運動部宛中の證明書を附し監督名端手名明の證明書を附し監督名端手名明器の證明書及び校醫 工場、機関車の汽笛を吹き鳴す 外消防臓の半鎖を打つこと 明 五、前項時刻に各寺院の焚鐘を鳴 で、當日各人思すること 場所で宣傳のため輕氣 にはい思校、各中等學校で はい思校、各中等學校で は、市

庭育獎勵

D

少年野球

を復活

今夏、全満的に本社主催で擧行

決定した大會規定

支那·日本 周遊の船路 ラデオ」で「時」

→主將團議。六月二十八日(土曜

▲審判、大連野球審判協會に委任

日支フアン 卅一日から三 章遏 雲が お目見得 日間協和會館で

本社主催 惟の觀劇會 に花を添え、をれに二三の票友へ もし、その他李鵬山、楽柱亭、二 もし、その他李鵬山、楽柱亭、二

計が合せて下さい」と擔當車掌門、常日正午各電車、乗合自動車電小内に配布すること

型 北行 (日本圏波) 航電は 型 北行 (日本圏波) 航電は 八月十五日大阪競精濱、小笠原 八月十五日大阪競精濱、小笠原 小樽、札幌、凾館・大沼、石卷 松島、横濱を經で九月一日大阪 殿着 十八名、三等三百名を募集してるの豫定、甌貨一等三十名、二等五

東京という。 東京という。 東京という。 東京といる。 東京といる。 東京といる。 東京といる。 東京といる。 東京といる。 東京といる。 東京の値を印刷したカー 下並びにボスターを各戸並びに 東方に配布すること 電平内に配布すること 電平内に配布すること 電平内に配布すること 電平内に配布すること 電平内に配布すること 電平内に配布すること 電平内に配布すること 電平内に配布すること 電平の形式を引きない。 東京の値を印刷したカー にアメリカ丸で南行(支那周遊) 地震は 七月二十五日神戸鑁、門司、大 地震は 七月二十五日神戸鑁、門司、大 ・道、旅順、秦皇島、北平、上海 が混は 七月二十五日神戸愛、門司、大 に変形に、本年もいよく、大 に変形に、本年もいよく、大 にで、大 にで、大 に変形に、本年もいよく、大 に変形に、本年もいより に変形に、本年もいよく、大 に変形に、本年もいより、 に変形に、本年もいより、 に変形に、本年もいより、 に変形に、本年もいより、 に変形に、本年もいより、 に変形に、 廿六日關係者會議で



與田時計

九山古

電話三

よ日ま日 八 世 月 五 七 月 六 間期し出賣

優秀なる翡翠

一、庭珠(比島提案) 現在のデ盃システムを改め次四より男子四名メブルス二組を以つて採點方に依る事、但し日本は庭球協會側破席のため保留し今後更に協議の上沙定する事の上沙定する事の上沙定する事に、水上競技 日本提案) 國際ルール採用に決定し、ブールは五十七、「一、アールは一人」

廿六日委員會で決定

十七名に制限されてゐる 比鳥提案) 川場選手は監

宣傳方法きまる

記

念

今日北京より多數入荷致しましたして最も相應しいお品で御座います線の葉に螺旋さし色に似たる翡蘂は夏

色に似たる翡翠は夏の御裝身其用と

優秀なる品…

で御座いますから御散策のお序に是非御立器の上御高

共に自信ある品のみ

正札にて陳列版賣致します



本店 姁

御買上げ一

間毎に抽籤券一

(但し此の券五枚にて即時抽籤)

品

指環用繁翠 一個宛

振替大連三九一九番電話六七三一番 田餅討店

渍 界各國 東京風菓子謹製 多層豆昆布の白ュ 酒 大阪特製の 九色々あられ色々 食 料品

日本断然優勢に攻め

(第三日)

種競技

前半の得點動

餘與氣分漂ふ

キな野球

支那側の大陸的應指振

水泳部では猛練習

日本全勝

籠球日比戰

・ 単和に生還水原の右飛緩打となって田部三進し山下の山前安なって田部三進し山下の山前安なって田部三進し山下の山前安下生濃井川(永井の代打 四球に出たが伊達の遊匍に二壘に封殺しなる) 馮四東、

秩父總裁宮殿下

各競技を御熱心に台覽

ポルタシオン 永澤 文川 福二 文川 福二 文単 文雄 聯衛佳

-腰本監督もペンチの奥のてしまつて満場餘興氣分で ンカン打ち舞くり支那ンカン打ち舞くり支那

日支排球戰 島二二二二 支那側が勝 9

は大會後日光見物の豫定である は大會後日光見物の豫定である は大會後日光見物の豫定である は大會後日光見物の豫定である

大阪競技會に 支那選手不參加

大會の規則改正

瓊林宴、打棍出箱、芙蓉鄉▲第三十四郎探母▲同(同日夜)南宋門、四郎探母▲同(同日夜)南宋門、四郎探母▲同(同日夜)黎駿屬曾、金第一日書)珠巖寨、決親演禮 みに三日間のプログラムは左の通

◆ 新設プールでは正生過から日 地支の水泳響手が入り隠れて総 でしてるたが鶴田とイルデッオングとはアムステルダム以來の 部かの事とて懷しげに話し合 ってある地鳥選手は寒いくと 云つて早く練習を切り上げたが 日本選手は女子選手も加つて熟 ずことの出來ないものである、因ファンはもとより、一般の見のが チルデン (米) (六一三) 四 同 一一回 獨立鹽 六六

五一ン(佛) 四三一六

一七 夫人(佛)

原田(日)

日の試合における日本選手成績左
愛電』フランス庭球選手棚大會本

佛國庭球大會 日本選手戰績

版に安打が出ると購入出しる ので日本のファンは配出がつて ので日本のファンは配出がつて ので日本のファンは配出がつて のではまる等リーク酸にも のない長閑な光気である

家)女起解、賈馬、麻香關學日(六月二日夜、慶順珠(打魚殺

E 本各地名産 名 報付カ浪とび 富岡岡 珍 名 う産 K Š



町城碧市連大 行洋和京









和冰平

日活現代劇臺本より

母

を見

様でとざいます

な微笑を湛へ乍ら、優しく倭子

眼を閉ぢて、じつと足下を見つめれますは心持ち首をかしげ、幹がカタリ出合った夫人と十志子 そこには夫人が立つて居たっ

その時 私は自分の力を知りました。 それまで 私は自分の力を加りました。 設死と闘ったのでごさ を表しました。

になりまして?

なかつた。そして倭子の手を握ったかった。そして倭子の手を握か **税证**町四丁3 **で匹西六三番**

を担や腕骨子に支へながら、夫人の居間へ足を避ぼうとしてドアー 十志子の部屋に近づいて來た 倭子は立ち上つた。 そしてや

のでございましたが のでございましたが

自分の力を築めようとするかのや一度子は身をふるはせ唇をかんで

いのは私です ながいけないのです ながなればならな かったのである。

(日曜水)

学校

色で描はれた

もないます。 ・では、 ・で

C三銭切手封入下さい)

がもっ いけっ いけっ でな をな

私は悪い人間でございました

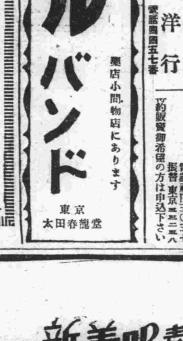
セル小倉厚司 乗手現金卸賣

大連市信<u>湯</u>町市場

高級







る合理的療法であります

使用上質に便利な最新吸着剤であるには極めて少量にて効力顕著であるからのは極めて少量にて効力顕著であるからいは極めて少量にて効力顕著であるからいは極めて少量にて効力顕著であるから 然してアドースは吸着効果優 癒の目的を極めて速かに達し得る副作用を感ぜしめずして奏効し治 從つて一般腹痛下痢に對するアド ースの療法は身體に倦怠疲勞等の

赤痢、コレラ、

古本

取 級 店 丸 二

六四·五八八八

殿静性下痢

店商吉友澤蘇 二町修道阪大

キューナード汽船會社 近海郵船株式會社大連代理店 明鮮郵船株式會社大連代理店 日本 英會社大連代理店 日本 英會社大連代理店 一大連市山縣通電話 (六七一二番 大連市監部通告妻橋 清島仁川行會寧丸六月五日日朝鮮郵船禁山帆

医政 部

近海郵船財出机

● 基隆高雄行

養相玄淡相勝玄淡

老模武路模浦武路

職海關至第15K 於月5日 門 波共同汽船

|||日本郵船出帆

だあばん丸斉背

李漢學

電話四七二十三四八二番

全 島谷汽船連出帆 ① 大連汽船 山帆

專屬荷取扱店(大連市山縣通)專屬荷取扱店(大連市山縣通) 支

店商衛兵利藤近熊町本京東 店本衛兵傳谷神觀草養京東

元賣發

明日の精力を造る 今日の勞苦を忘れ 杯

中人とした。 東京・一大人に、 東京・一大、 東京・ 東京・一大、 東京・一大、 東京・ 東京・ 東 八八速成會

五

ある。それに……見た所何も出來 智芝である。まつたくの賢乏で

知つたのである。

ない観な優子である。

奥さんだわ

一大人の酸には驚きと、苦みと、 は、此の自愛的の酸速を贈いて、 は、此の自愛的の酸速を贈いて、 後子の實情を知つて居るだけに、 後子の實情を知つて居るだけに、

ざし出された財簡の

和

のお稽古は背みました。さらして

大人の言葉に影かに頭を下げて去り行こうとする倭子の手を大人

よくわかるやうです 私には貴方の心持ちが

畸 面座

五

ひに沈んで居た。自分遊が初めに前に置かります。 幸な俊子である事を夫人は始めて考へて居たよりも、もつと~~不

である事をお告げ申さらと思って、此處まで参ったので御座います。 此處まで参ったので御座います。

失禮で御座いますが 娘が一ト月お世話に なりました心ばかりの

しはしなかつたのです。関係!、わたくしは あたまのハッキリセぬ人と

味

能自分自身を返り見る事がはづか一 が、後子には十志子に難して終 が、後子には十志子に難して終

力が御座いませんので私にはお教へ申す

から云つて倭子は伏目になった

紹介

C

じやくりながら十志子は倭子の前

はゆつくりと、低い酸で答へた。吃りがちな夫人の言葉へ、倭子

百合子)

逃げるやうに鉋を出

出して來たの

夫人の目には新らしい涙が溢れ

子供部屋では、

今さら乍ら泣き

下さいませんので

一等とする夫人の手を強く振り締に一言三言。 仮子ば強て取らせ

き方

時代の必要が生ま 0

コせ 入た

ースの特殊價値

を整へる處の所謂學理と臨牀とを合致せ又は潰瘍面をも被覆して腹痛を鎮め便通特に吸着脫取し更に胃腸壁粘膜の損傷部 物を排泄せしむるのみに止まらず藥物のる、下劑療法の如く只單に膓管内の内容吸着療法とは腹痛下痢に對し普通用ひら 毒症狀の原因を成す毒素或は病原菌等を吸着作用を應用して腸管内に停滯して中 着療法とは腹痛下

表方的数出业 六月大日

ロン リス

元造釀

無代

中でも順序を踏んで習へば一通りは 大い速にから響語。主とも云われる尺人 をないたがかり、と云ふのは でも順序を踏んで習へば一通りは 学で尺人で限らず如何なる事 をないで尺人で限らず如何なる事 をないで尺人で限らず如何なる事 をないると同様性を1三日の機をされた圖 大い速に入るを直接にないです、 かりなきを変表が正よれば下 サ初心者を直接にないです。 かりない。大変表された圖 でも順序を踏んで習へば一通りは がから楽器。これでは一通りは をない。大変表された圖 でも、一般を がから楽器。これでは一通りは をない。大変表された圖 できれば下 をない。一般を のです、 のです、 のです、 のです、 のです、 のです。 のです、 のです。 のです、 のです、 のです。 のです。 のです。 のです、 のです。 のです。

宣傳のため

nim non months

正調「尺

本づ